



84111-XNNC-K0S0 REAR UNDER SPOILER

取付・取扱説明書

この度は、無限製品をお買い上げ頂きありがとうございます。
本書をよくお読みになり、お取り付けくださいますようお願い申し上げます。
取り付け後は、本書を必ずお客様にお渡しください。

お取り付けの前に

- ・ 開梱後は、構成部品表を参照し梱包物に不足や破損がないことを確認してください。
- ・ 取り付け前に、適合車種と製品色を確認してください。

〈適合車種〉

FIT e:HEV RS・Z 6AA-GR3

FIT RS・Z 5BA-GS4

〈色記号〉

無限色	ホンダ色記号	色名
PZ	NH883P	プラチナホワイト・パール
PT	NH902P	プレミアムサンライトホワイト・パール
CB	NH731P	クリスタルブラック・パール
RM	R565M	プレミアムクリスタルレッド・メタリック
ZZ	—	未塗装

※色記号はサービス インフォメーション プレートで確認してください。

- ・ 本製品の改造、取り付け不良、誤使用により発生した不具合や事故等について弊社は一切責任を負いかねますのでご了承ください。

製品についてのご質問やご不明な点がございましたら下記までご連絡ください。

株式会社 M-TEC 商品事業部

〒351-8586 埼玉県朝霞市膝折町2-15-11

TEL. 048-462-3131 FAX. 048-462-3121

営業時間 10:00～12:00, 13:00～17:00（土日・祝日・弊社指定定休日を除く）

■ 安全上のご注意

取り付け作業おおよび使用されるお客様が傷害を負う可能性があることや、取り付け作業に関するアドバイスなどを下記の表示を使用し説明しています。

▲ 危険

指示に従わないと、死亡または重大な傷害に至るもの

▲ 警告

指示に従わないと、死亡または重大な傷害に至る可能性があるもの

▲ 注意

指示に従わないと、傷害を負う可能性があるもの

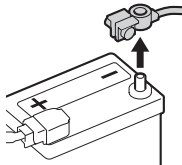
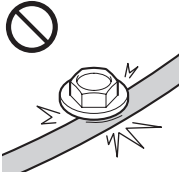
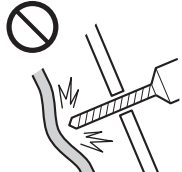
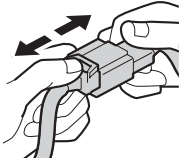
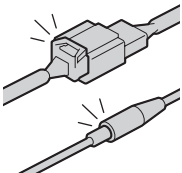
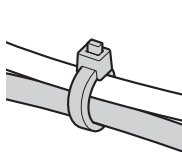
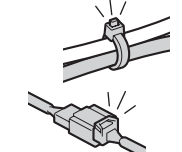
アドバイス

車両または製品の故障や破損を防ぐためのアドバイス、知っておいていただきたいこと



禁止事項

■ 電装作業に関するご注意

 ショート防止のため、バッテリーのマイナス端子を必ず外すこと	 ボルトやナットを締め付ける際は、ハーネスを噛み込んだり、傷を付けないこと	 穴をあける際は、裏側の部品に傷を付けないこと
 断線やコネクタが外れる恐れがあるため、ハーネスを強く引っ張らないこと	 コネクタの接続を外す際は、コネクタ本体を持ってロックを外すこと	 コネクタやターミナル端子の接続は、ロックするまで確実に差し込むこと
 ハーネスはたるまないように固定し、結束バンドの余長をカットすること	 バッテリーのマイナス端子を接続する前に、取り付けに不良がないことを再度確認すること	 作業完了後、車両のランプやワイパー等の電装システムが正常に作動することを確認すること

■ 取り付け作業者および使用されるお客様へのご注意

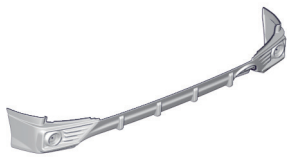
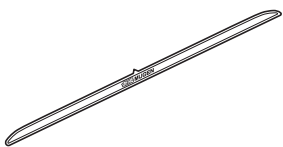
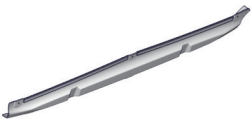
⚠ 警告

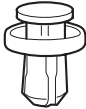
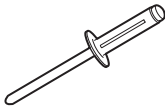
- ・ リア アンダー スポイラーが事故や接触により破損や変形した場合は、ただちに交換するか取り外してください。そのままの状態での走行は、事故発生の原因となる恐れがあります。
- ・ 本製品の加工や改造はお止めください。
- ・ 本製品を適合車種以外の車両に取り付けたり、本来の目的以外に使用されますと、重大な事故につながる恐れがありますので絶対にお止めください。

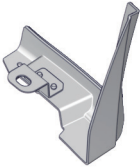
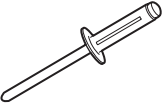
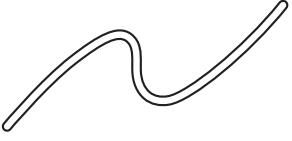
アドバイス

- ・ 本製品の取り付け、純正部品の取り外しおよび取り付けは、サービス マニュアルと本書に従ってください。また、作業はホンダ ディーラーや自動車整備工場で行ってください。
- ・ 作業は他の人に保持してもらいながら行ってください。
- ・ 製品に無理な力を加えると、破損の原因となりますのでご注意ください。
- ・ 作業環境として20℃以上の温度を保ち、ほこりのたたない場所での作業を推奨します。
- ・ 両面テープの接着不良を防ぐため、取り付け後24時間は、雨・水などで濡れないようご注意ください。
- ・ リア アンダー スポイラーの取り付けによってバンパー部の地上高が低くなり、縁石、駐車場の車止めや段差等の通過の際、リア アンダー スポイラーを擦る恐れがありますので、十分注意して運転してください。
- ・ 自動洗車機での洗車は避けてください。リア アンダー スポイラーに無理な力が加わり、破損の原因となる恐れがあります。
- ・ 定期的に締結部品の緩みやガタ、両面テープの剥がれがないことを点検し、取り付け状態を確認してください。

■ 構成部品表

No.	部品イメージ	部品名称	数量	備考
①		リア アンダー スポイラー	1	
②		ガーニッシュ	1	
③		デカール	1	
④		スティフナー	1	

No.	部品イメージ	部品名称	数量	備考
⑤		リフレクター	2	
⑥		フランジ ナット	2	
⑦		スペーサー	2	
⑧		クリップ	6	
⑨		スクウェア ヘッド ボルト	4	
⑩		クリップ ナット	4	
⑪		リベット	6	
⑫		PACプライマー	1	
⑬		L型モール (ブラック) (800 mm)	1	

No.	部品イメージ	部品名称	数量	備考
⑭		型紙	3	
⑮		WEB取説ご案内シート	1	
⑯		左サイドピース	1	未塗装品のみ
⑰		右サイドピース	1	未塗装品のみ
⑱		リベット	2	未塗装品のみ
⑲		イ型モール（グレー） （600 mm）	1	・ 未塗装品のみ ・ 仕様により余ります
⑳		イ型モール（ブラック） （600 mm）	1	・ 未塗装品のみ ・ 仕様により余ります
㉑		イ型モール（ブラック） （1000 mm）	1	未塗装品のみ
㉒		イ型モール（ブラック） （1575 mm）	1	未塗装品のみ

No.	部品イメージ	部品名称	数量	備考
②③		L型モール（ブラック） （1000 mm）	1	未塗装品のみ

必要工具/用具

- | | | |
|-----------------|----------------|---------------------|
| ・ リベッター | ・ スパナ 10 mm | ・ クリップ リムーバー |
| ・ ヘックス レンチ 5 mm | ・ ドリル | ・ ドリル刃 Φ3、Φ5、Φ6、Φ10 |
| ・ エア ソー | ・ ラチェット レンチ | ・ ソケット レンチ 8 mm |
| ・ マスキング テープ | ・ イソプロピル アルコール | ・ ウエス |
| ・ ハサミ | ・ カッター | ・ キリ |
| ・ スケール | ・ ベルト サンダー | ・ ニッパー |
| ・ ヤスリ | ・ スキージ | |

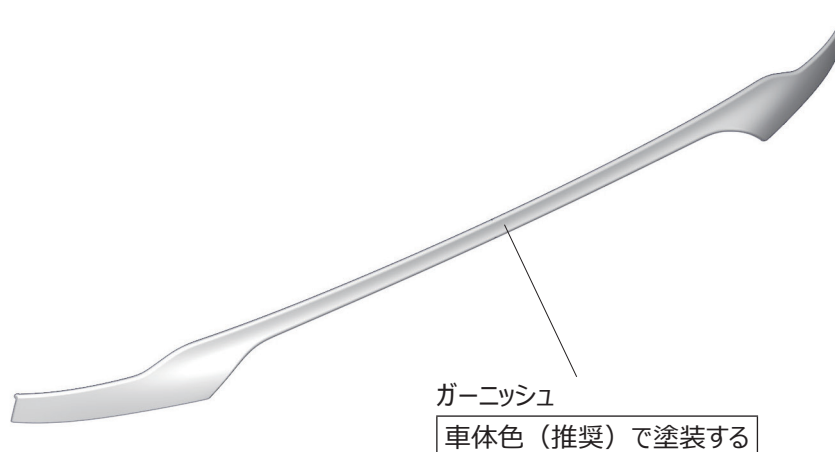
リア アンダー スポイラーの塗装

1. 以下の内容を確認する。

・ 未塗装ガーニッシュとリア アンダー スポイラー	手順2へ
・ 塗装済みガーニッシュとリア アンダー スポイラー	手順16へ

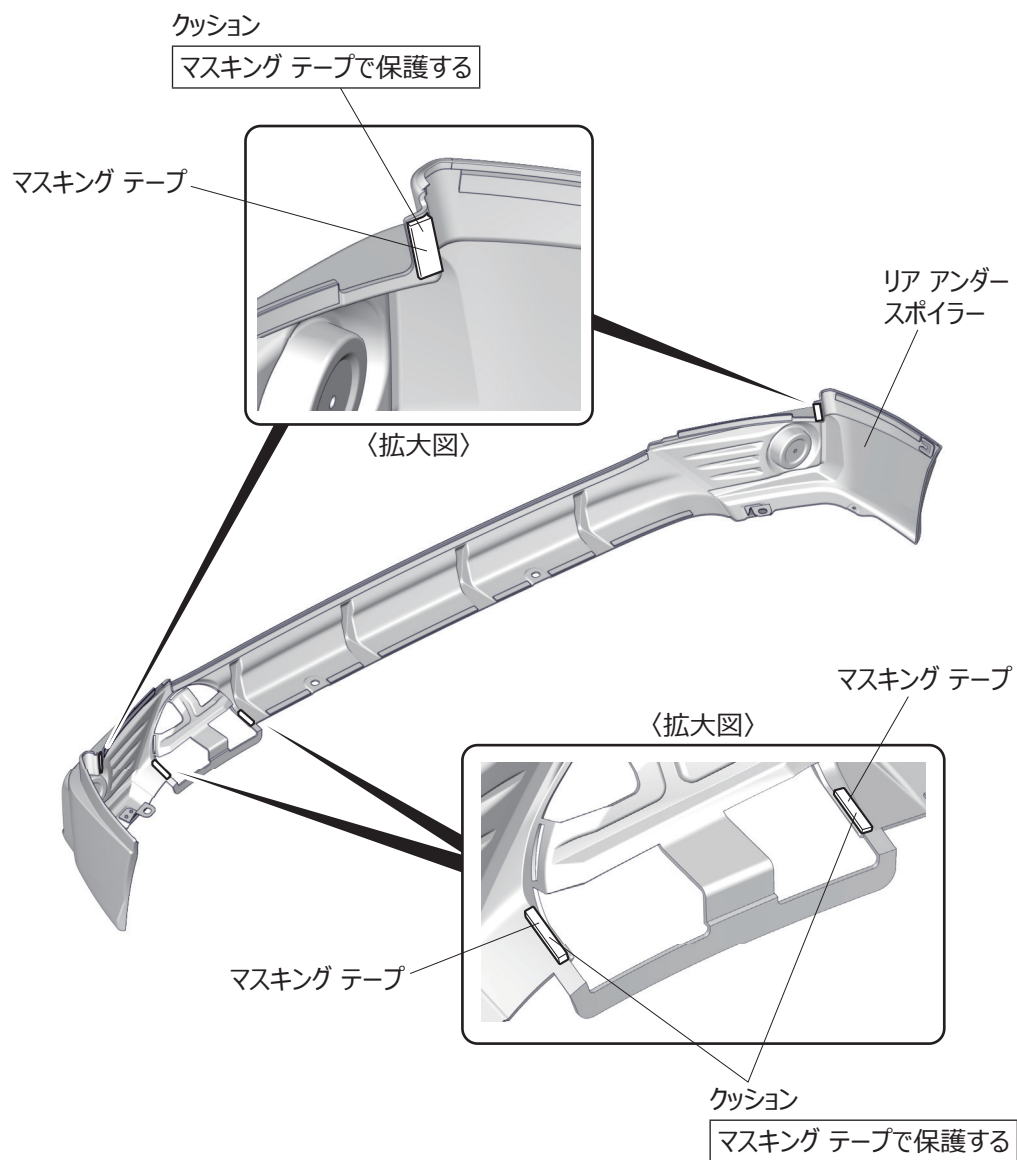
2. ガーニッシュを塗装する。

アドバイス
- 乾燥は、常温乾燥を推奨。 【推奨塗料】2液性アクリル ウレタン樹脂塗料（常温乾燥タイプ） - 強制乾燥での上限温度は60℃です。上限温度以上に加熱すると変形する場合があるため、注意すること。 - 塗料メーカーの取扱説明書に従い有機溶剤中毒および引火事故等の危険防止に努め、作業を行うこと。 - 遠赤外線機でのスポット乾燥は行わないこと。



3. リア アンダー スポイラーのクッションにマスキング テープを貼り付ける。

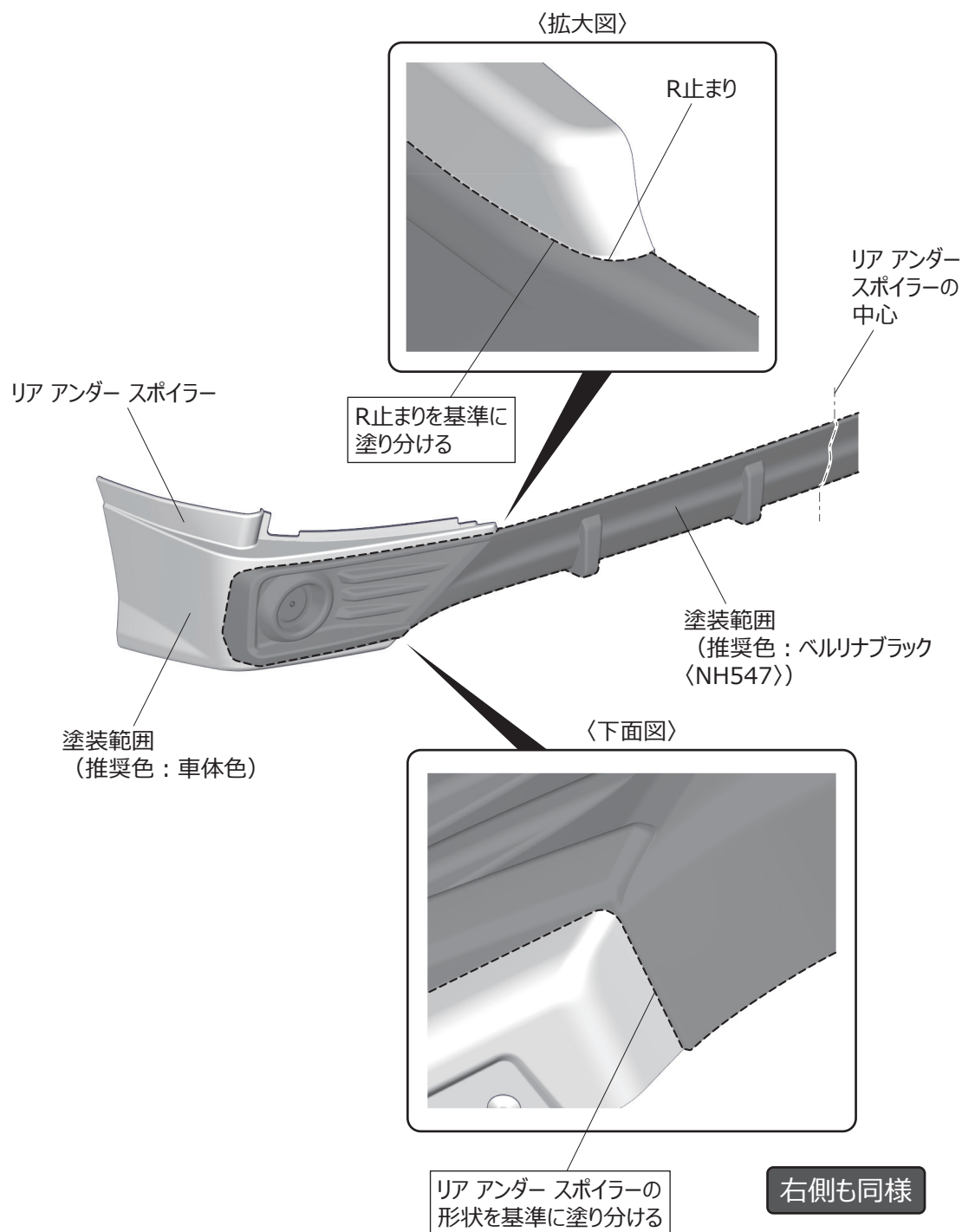
〈裏面図〉



4. リア アンダー スポイラーを塗装する。

アドバイス

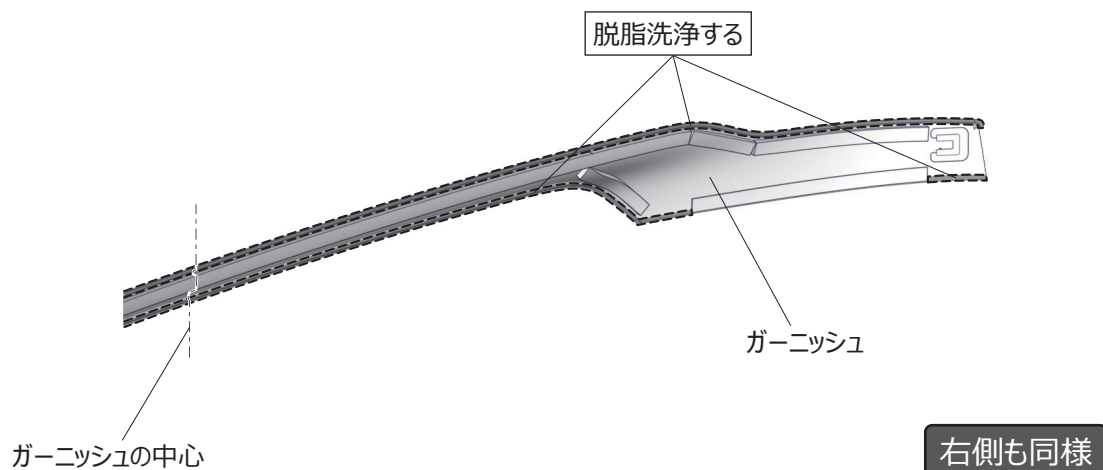
- ・ 乾燥は、常温乾燥を推奨。
【推奨塗料】2液性アクリル ウレタン樹脂塗料（常温乾燥タイプ）
- ・ 強制乾燥での上限温度は60℃です。上限温度以上に加熱すると変形する場合があるため、注意すること。
- ・ 塗料メーカーの取扱説明書に従い有機溶剤中毒および引火事故等の危険防止に努め、作業を行うこと。
- ・ 遠赤外線機でのスポット乾燥は行わないこと。



5. マスキング テープを剥がす。

6. ガーニッシュを脱脂洗浄する。

〈裏面図〉

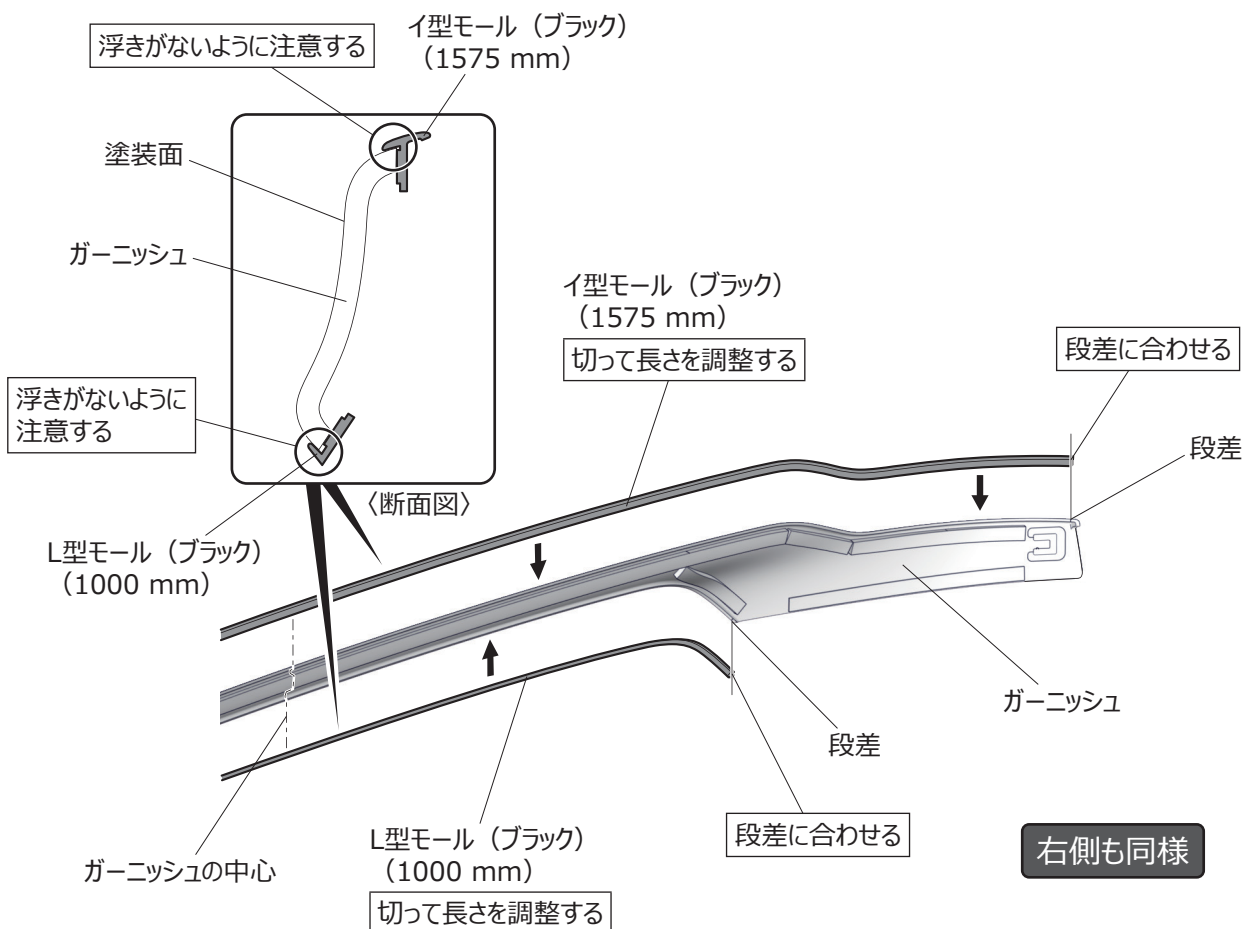


7. イ型モール（ブラック）（1575 mm）とL型モール（ブラック）（1000 mm）をガーニッシュに貼り付ける。

アドバイス

- ・ 接着力を向上させるため、両面テープ貼り付け時には作業環境温度が20℃以上の状態で行い、温度が低いときには、両面テープまたはガーニッシュをドライヤー等で温めてから作業を行うこと。その際、部分的に温め過ぎると熱変形する場合があるため注意すること。

〈裏面図〉

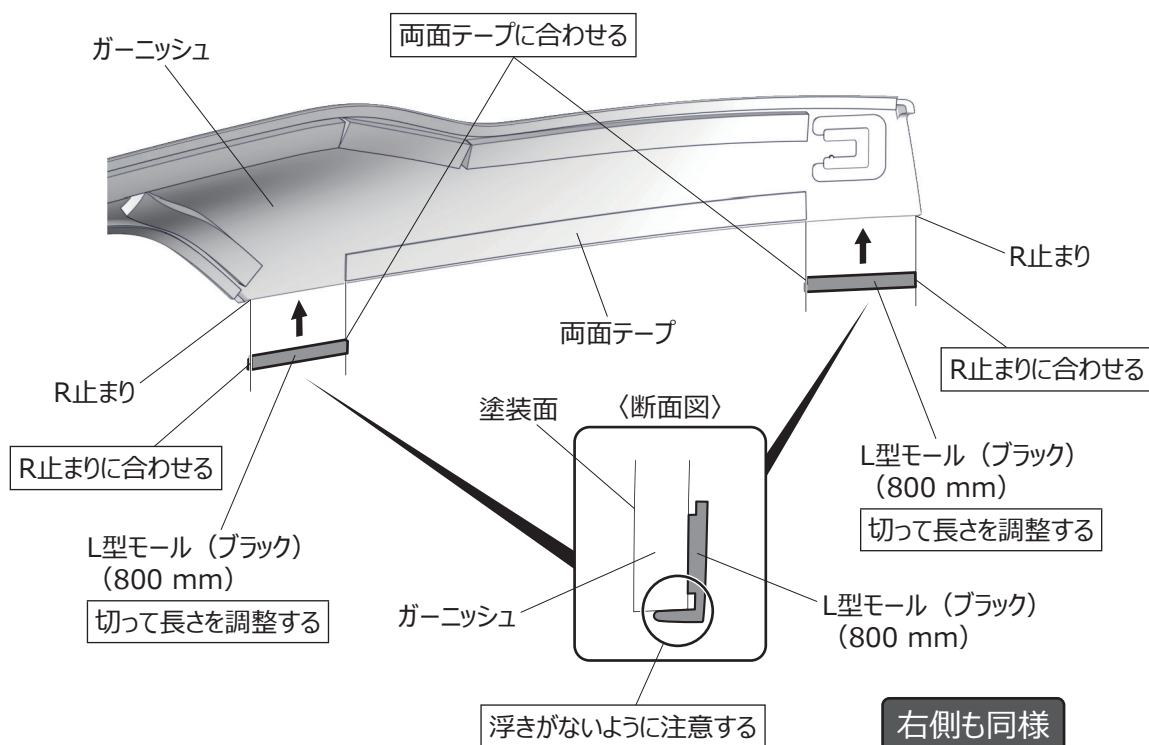


8. L型モール（ブラック）（800 mm）をガーニッシュに貼り付ける。

アドバイス

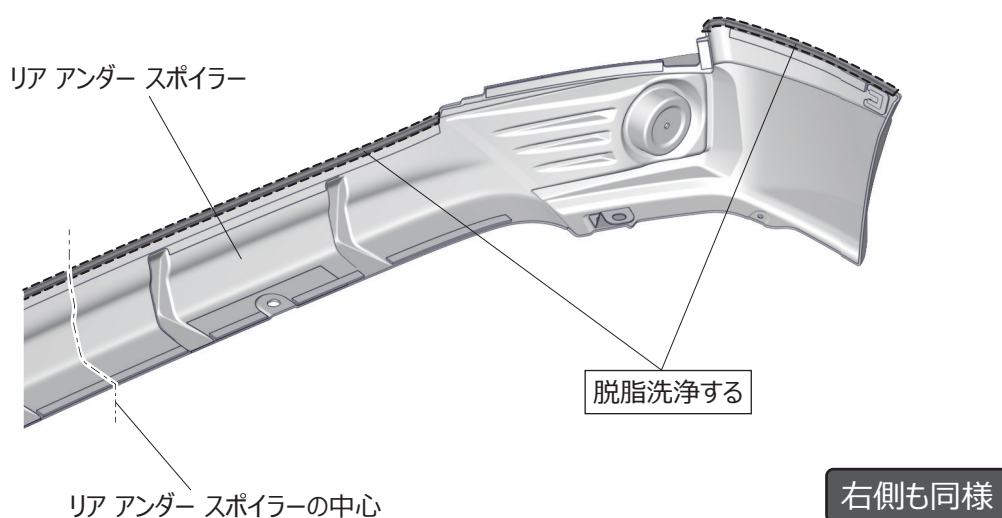
- ・ 接着力を向上させるため、両面テープ貼り付け時には作業環境温度が20℃以上の状態で行い、温度が低いときには、両面テープまたはガーニッシュをドライヤー等で温めてから作業を行うこと。その際、部分的に温め過ぎると熱変形する場合があるため注意すること。
- ・ L型モール（ブラック）（800 mm）は手順52でも使用するため、最低300 mm以上残しておくこと。

〈裏面図〉



9. リア アンダー スポイラーを脱脂洗浄する。

〈裏面図〉

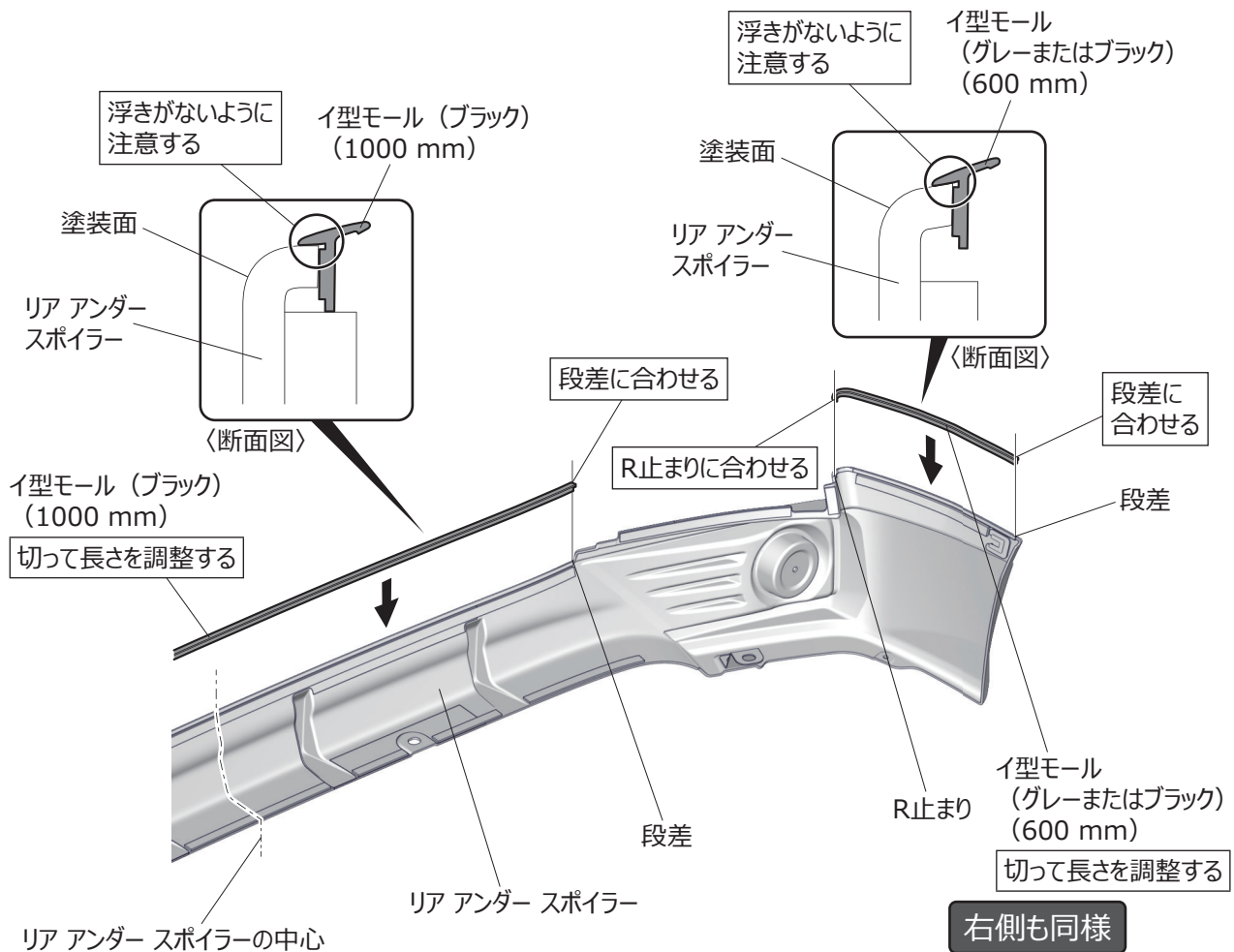


10. イ型モール（ブラック）（1000 mm）とイ型モール（グレーまたはブラック）（600 mm）をリア アンダー スポイラーに貼り付ける。

アドバイス

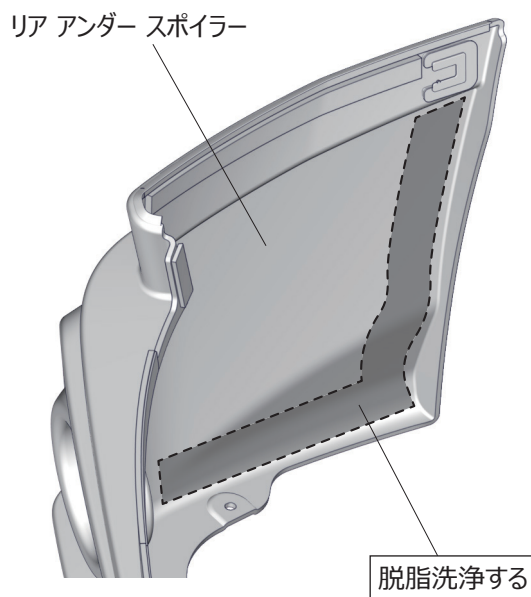
- ・ 接着力を向上させるため、両面テープ貼り付け時には作業環境温度が20℃以上の状態で行い、温度が低いときには、両面テープまたはリア アンダー スポイラーをドライヤー等で温めてから作業を行うこと。その際、部分的に温め過ぎると熱変形する場合があるため注意すること。
- ・ 製品色が明るい場合のモール推奨色：グレー
- ・ 製品色が暗い場合のモール推奨色：ブラック

〈裏面図〉



11. リア アンダー スポイラーを脱脂洗浄する。

〈裏面図〉



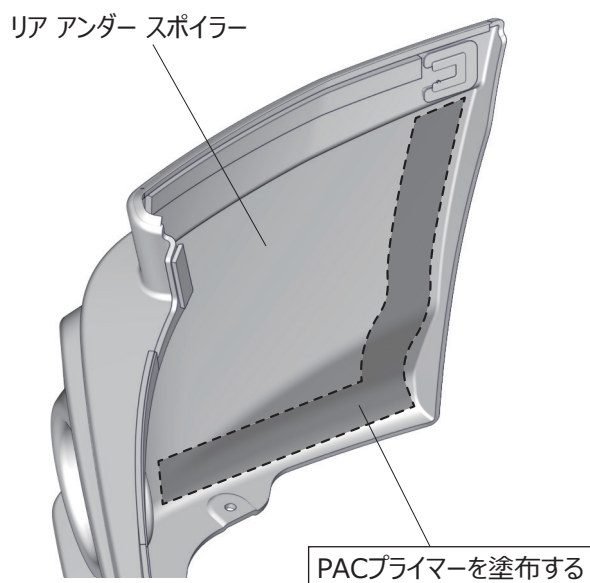
右側も同様

12. リア アンダー スポイラーにPACプライマーを塗布する。

アドバイス

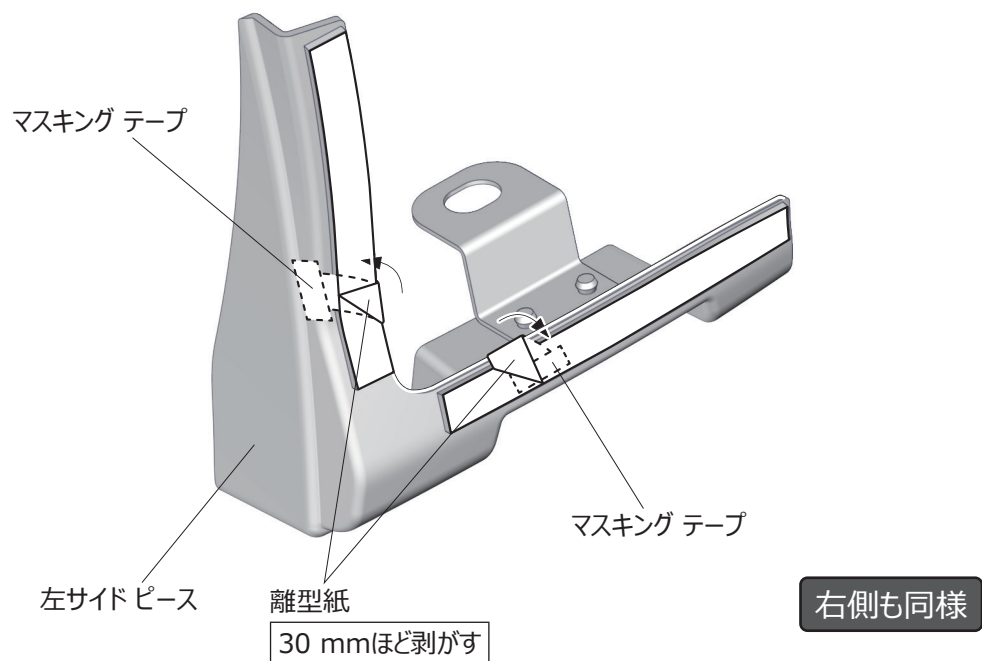
- ・ PACプライマーは付属の説明書に従い取り扱うこと。
- ・ PACプライマーは再使用するため、使用後は袋に戻して封をし、乾燥を防ぐこと。

〈裏面図〉



右側も同様

13. 左サイドピースの離型紙を仮留めする。

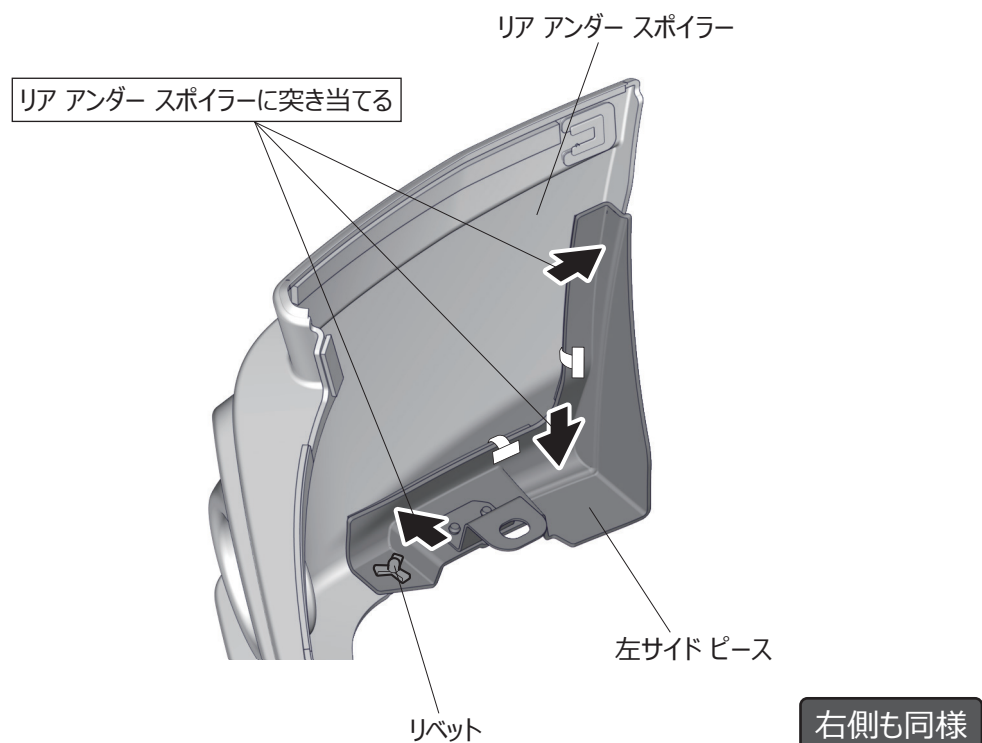


14. 左サイドピースをリア アンダー スポイラーに固定する。

アドバイス

- ・ リベットは表面から打つこと。

〈裏面図〉

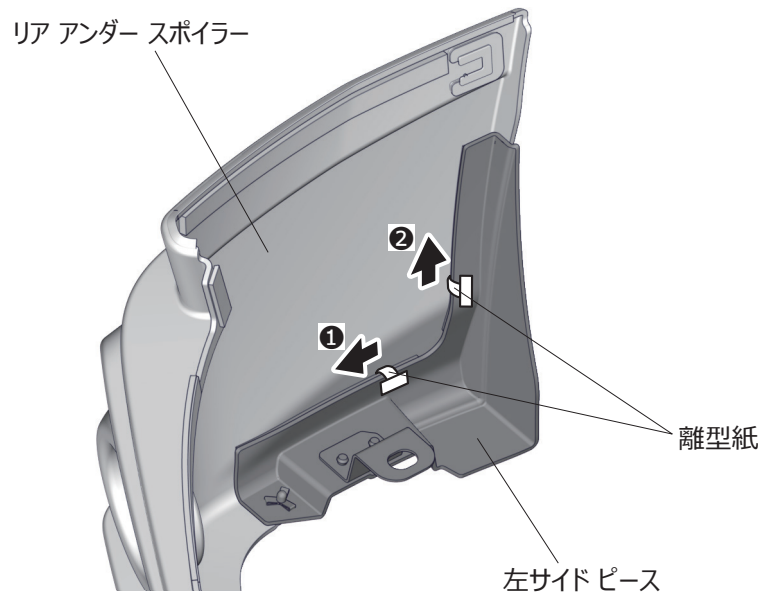


15. 左サイドピースをリア アンダー スポイラーに圧着する。

アドバイス

- ・ 接着力を向上させるため、両面テープ貼り付け時には作業環境温度が20℃以上の状態で行い、温度が低いときには、両面テープまたはリア アンダー スポイラーをドライヤー等で温めてから作業を行うこと。その際、部分的に温め過ぎると熱変形する場合があるため注意すること。
- ・ 図に示す方向および順番で離型紙を剥がし、圧着すること。
- ・ サイドピースの浮きや剥がれの原因となるため、両面テープの圧着作業は十分に行うこと。

〈裏面図〉



右側も同様

■ 車両部品の取り外し

16. バッテリーのマイナス端子を外し、放置する。(サービス マニュアル参照)

17. 車両をリフト アップまたはジャッキ アップする。(サービス マニュアル参照)

⚠ 危険

- ・ ジャッキ アップの際は、リジット ラックを使用し、車両が安全な状態であることを確認すること。

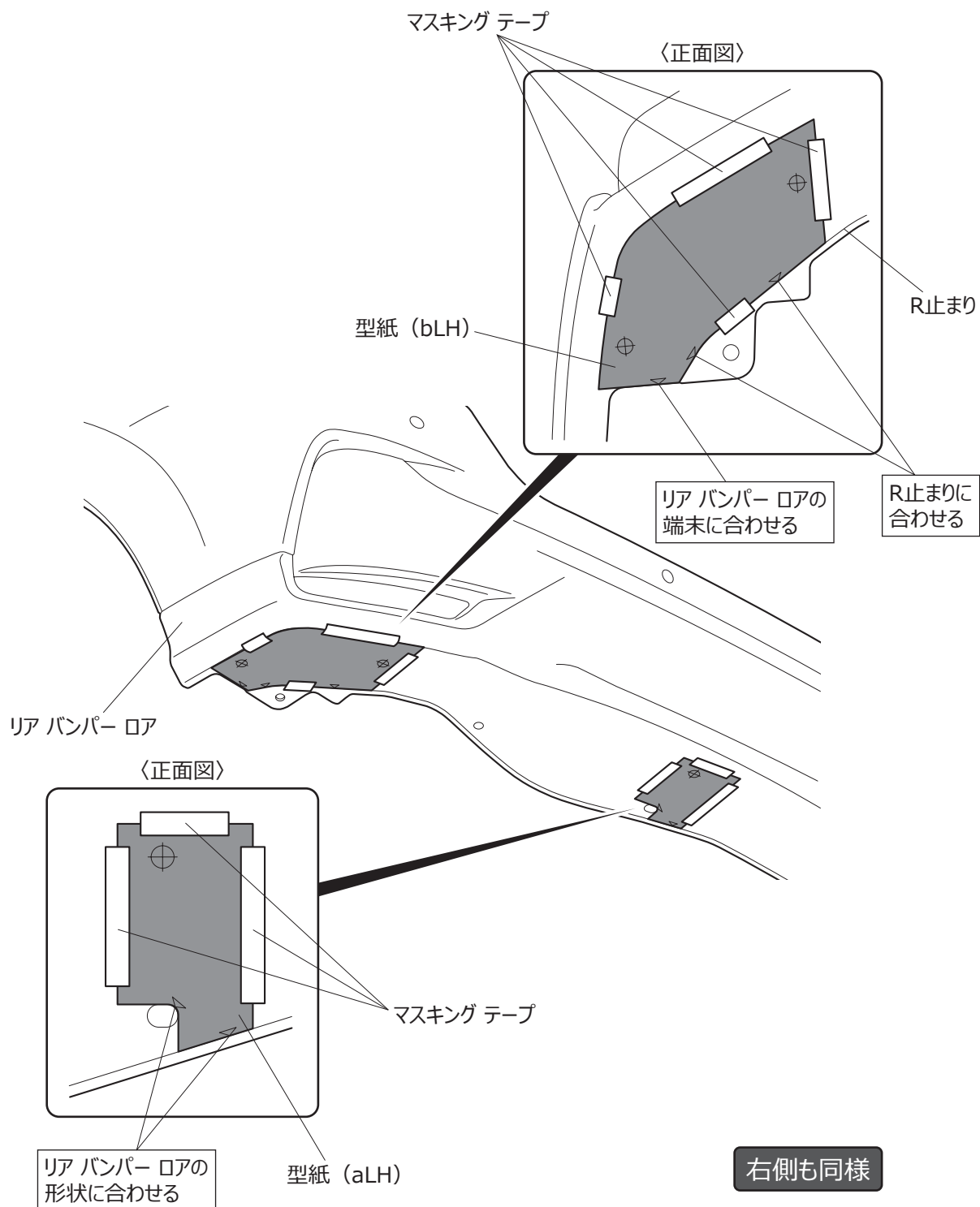
18. リア バンパーを取り外す。(サービス マニュアル参照)

■ リア アンダー スポイラーの取り付け

19. 型紙 (a、b) を切り取る。

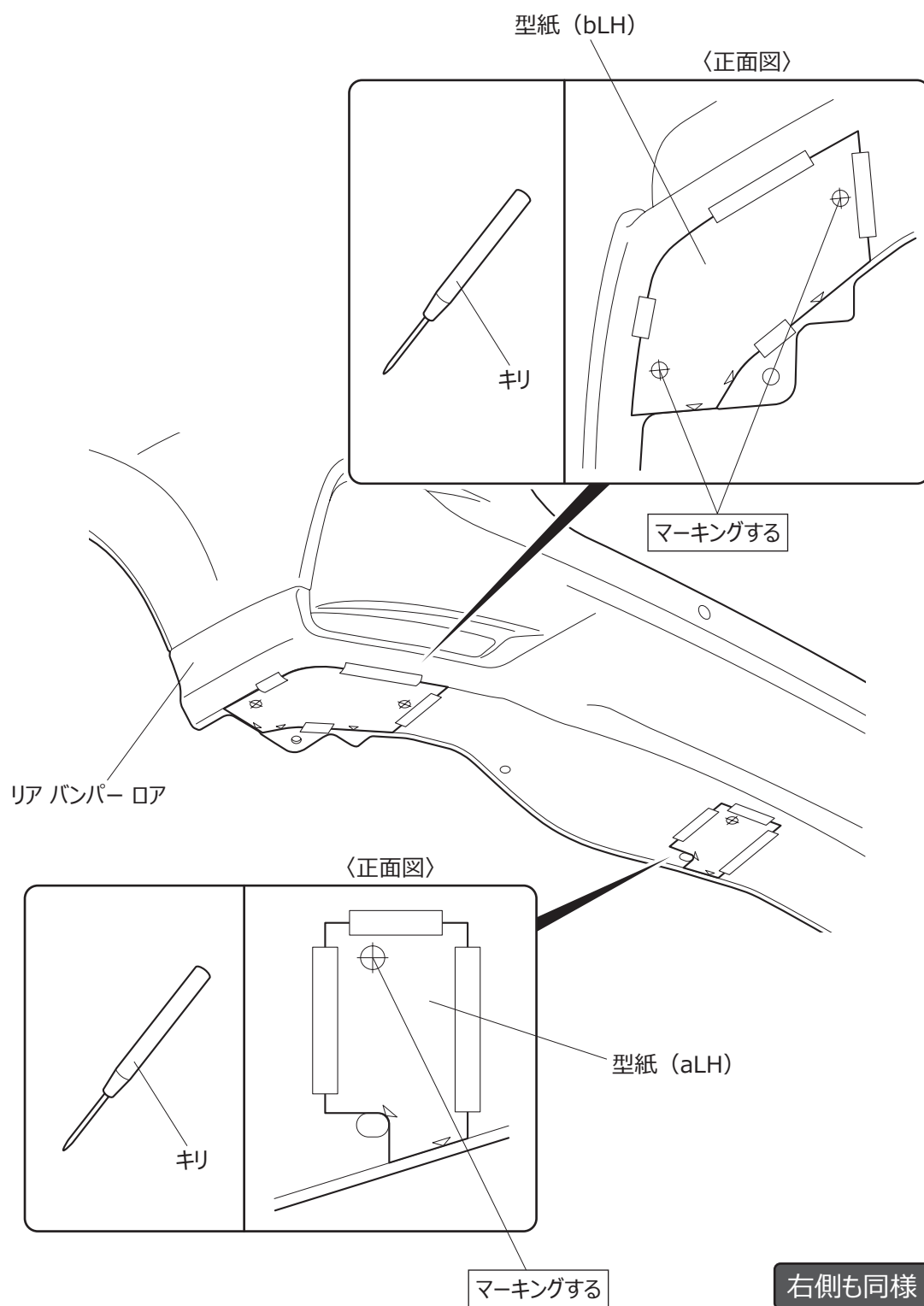
20. 型紙 (aLH、bLH) をリア バンパー ロアに貼り付ける。

〈下面図〉



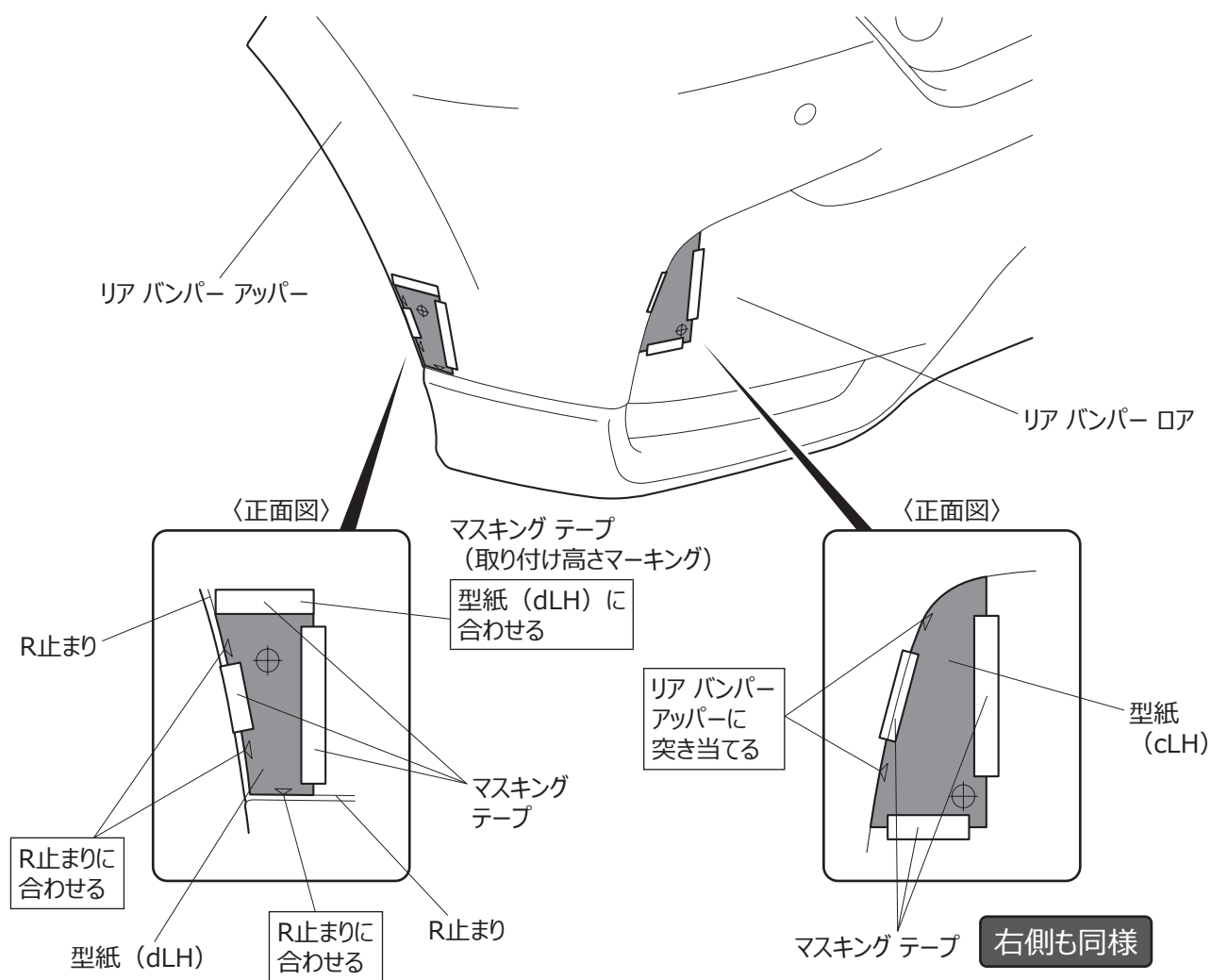
21. リア バンパー ロアにマーキングする。

〈下面図〉

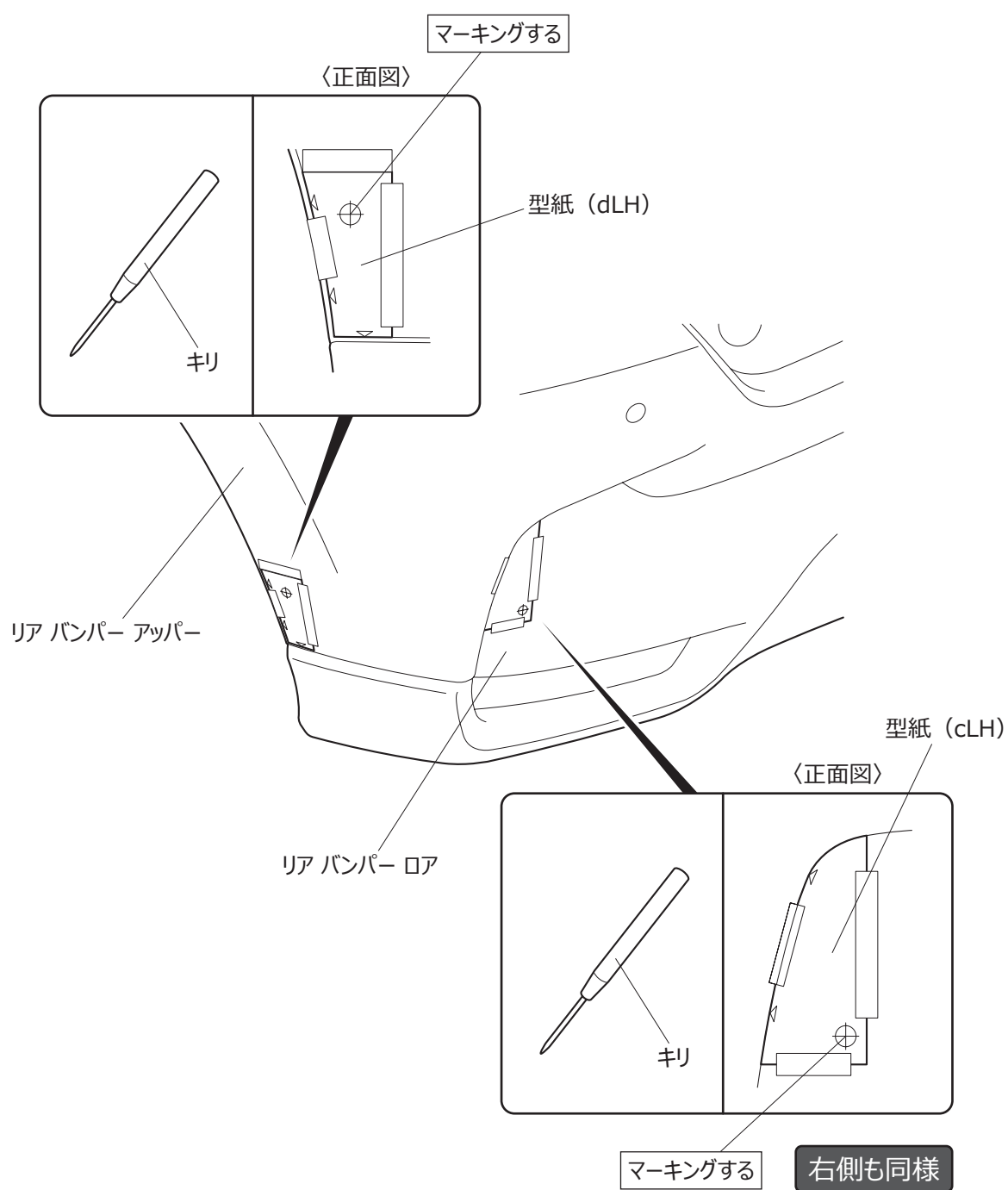


22. 型紙 (a、b) を剥がす。

23. 型紙 (c, d) を切り取る。
24. 型紙 (cLH, dLH) をリア バンパー アップーとリア バンパー ロアに貼り付ける。
25. マスキング テープ (取り付け高さマーキング) をリア バンパー アップーに貼り付ける。



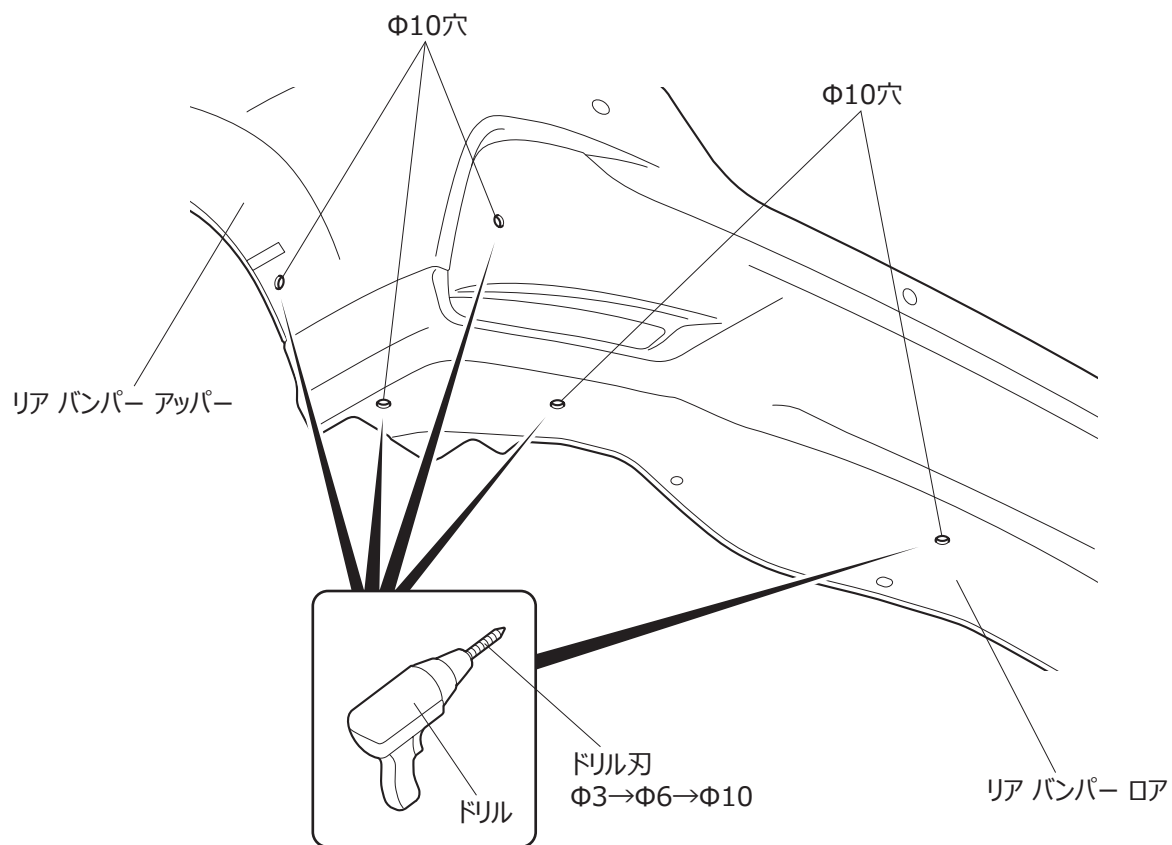
26. リア バンパー アッパーとリア バンパー ロアにマーキングする。



27. 型紙 (c、d) を剥がす。

28. リア バンパー アッパーとリア バンパー ロアに穴をあける。

〈下面図〉



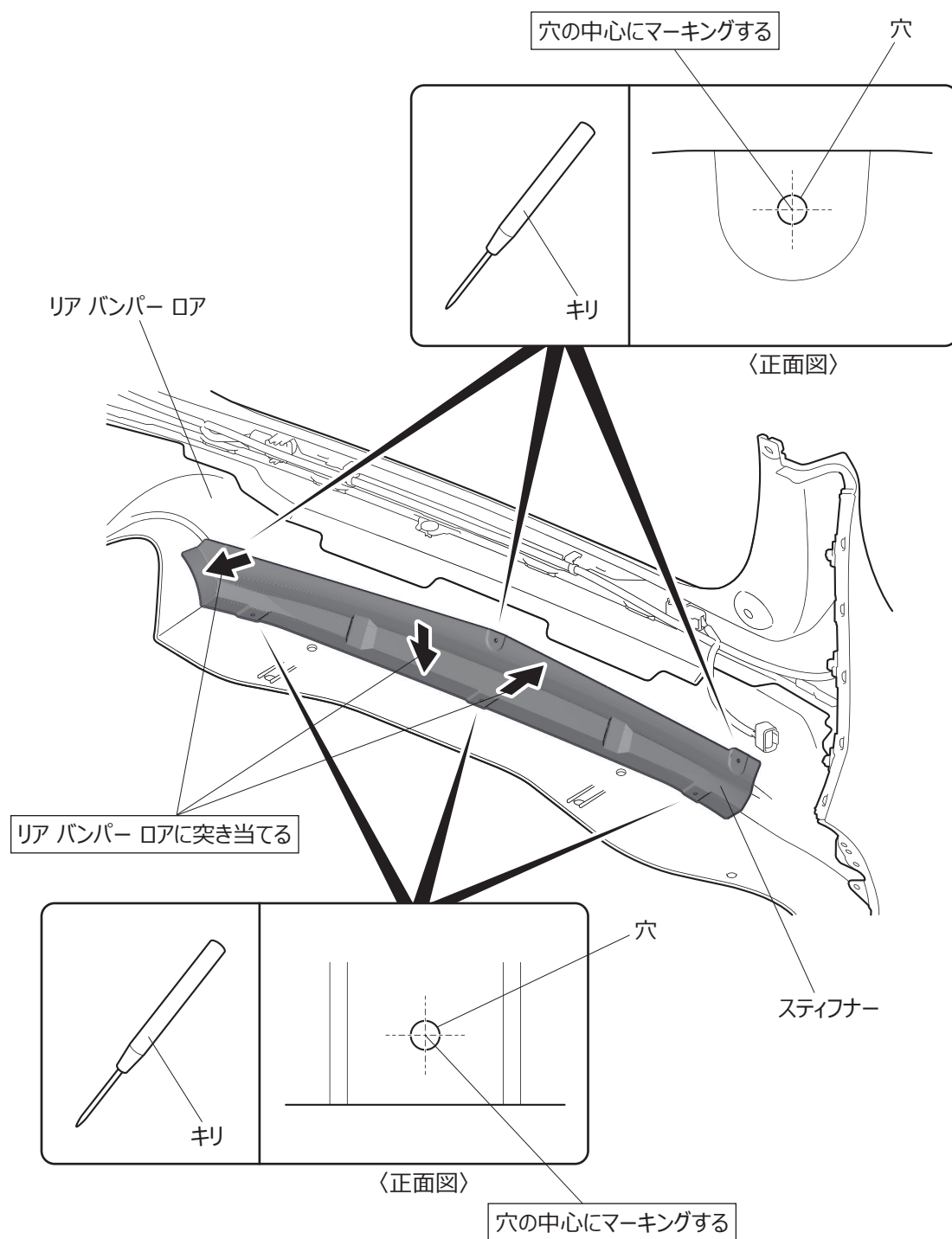
右側も同様

29. バリを除去する。

30. スティフナーをリア バンパー ロアに合わせる。

31. リア バンパー ロアにマーキングする。

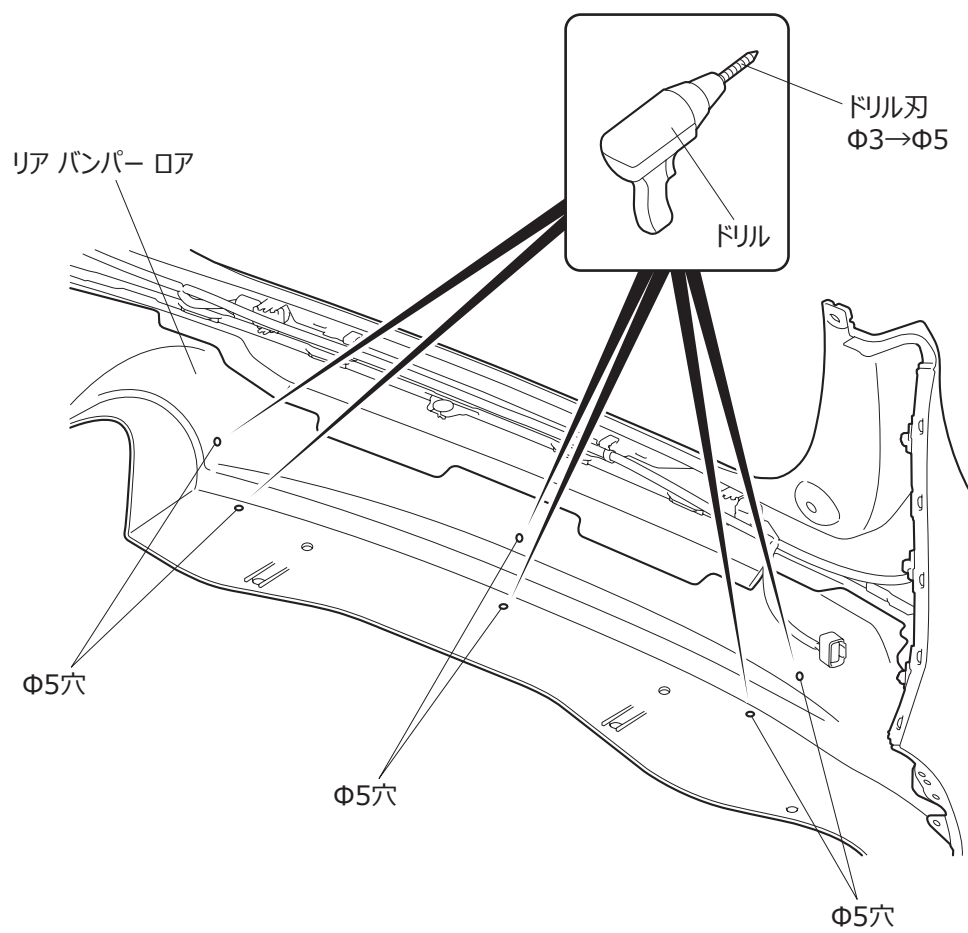
〈裏面図〉



32. スティフナーを取り外す。

33. リア バンパー ロアに穴をあける。

〈裏面図〉

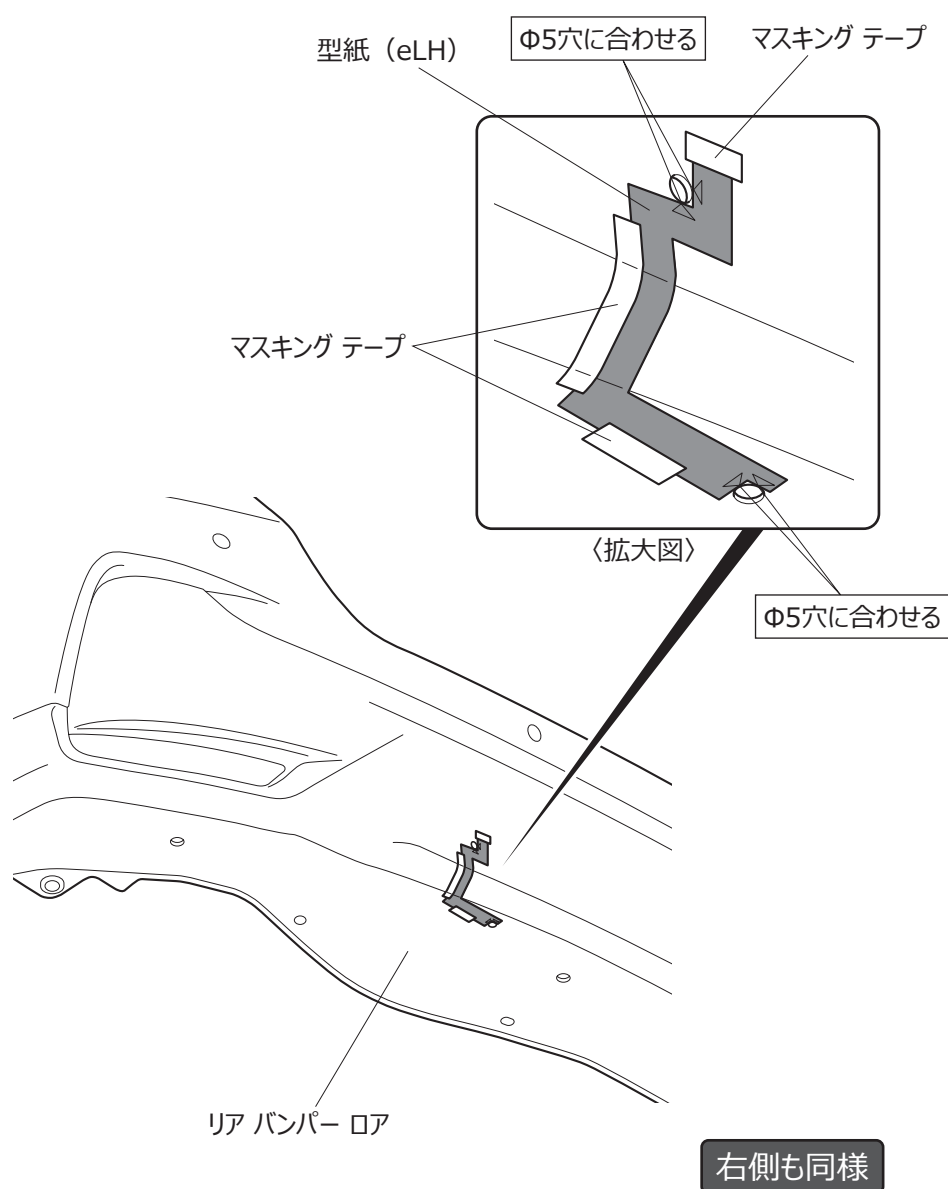


34. バリを除去する。

35. 型紙 (e) を切り取る。

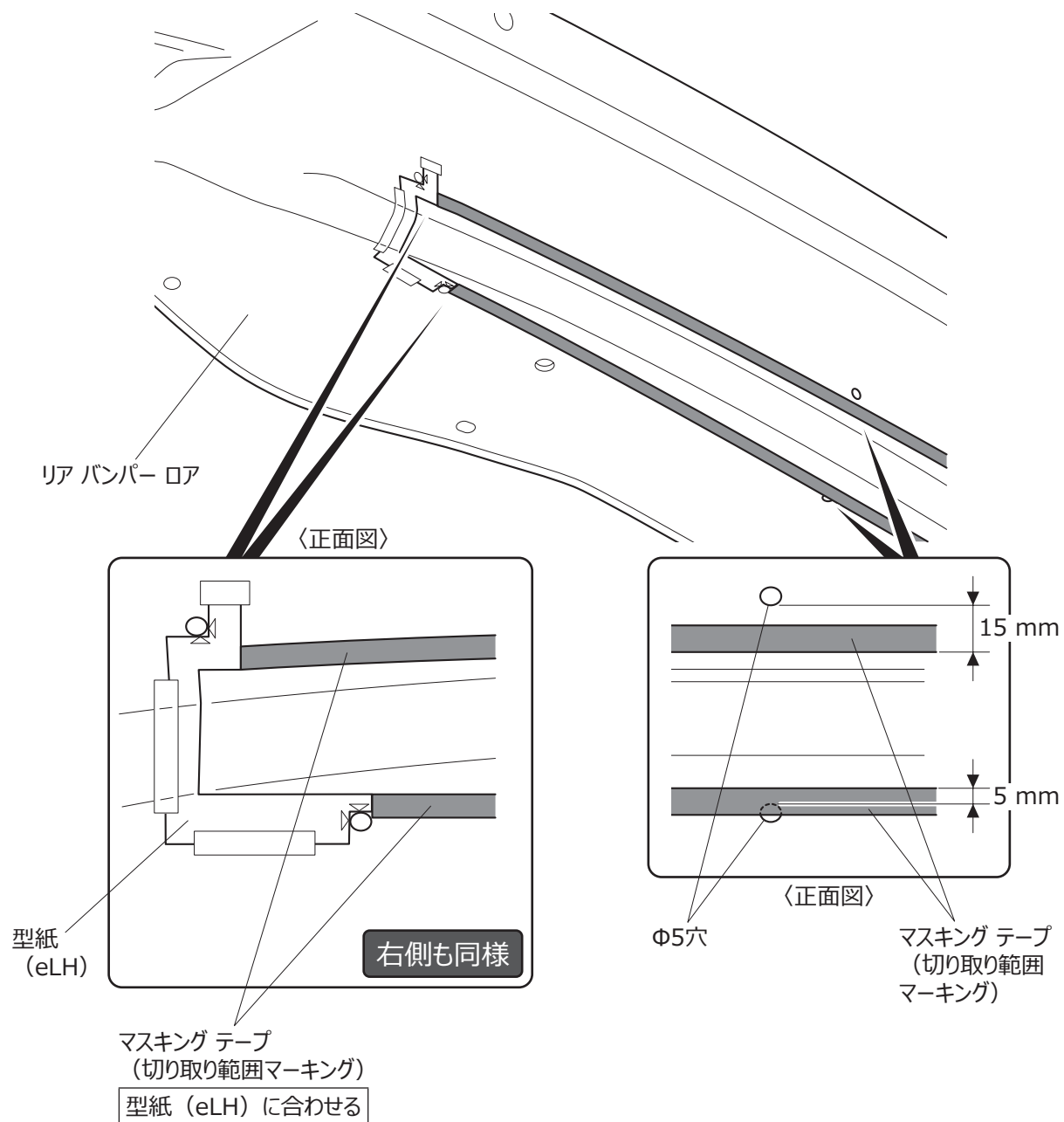
36. 型紙 (eLH) をリア バンパー ロアに貼り付ける。

〈下面図〉



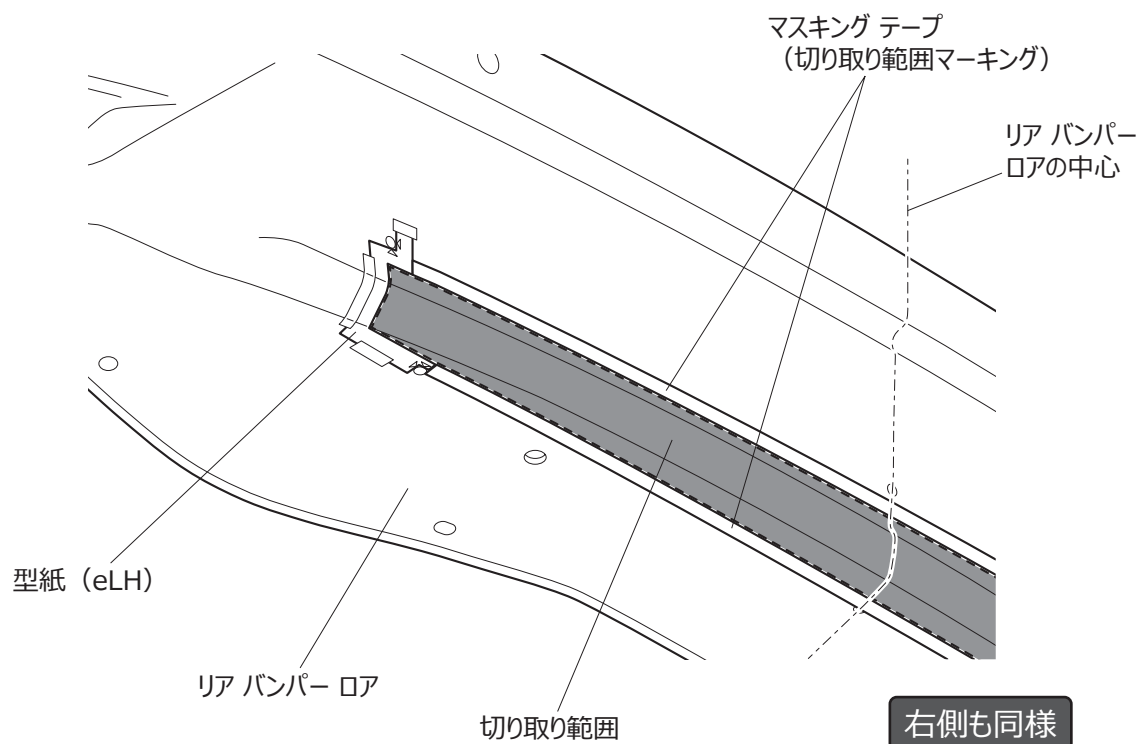
37. マスキング テープ（切り取り範囲マーキング）をリア バンパー ロアに貼り付ける。

〈下面図〉



38. リア バンパー ロアを切り取る。

〈下面図〉

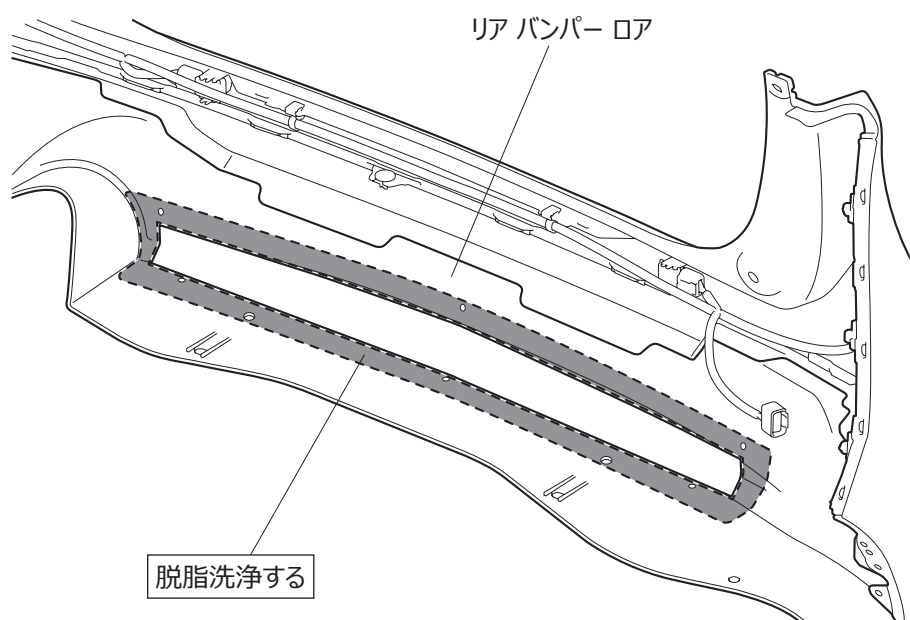


39. 型紙 (e) とマスキング テープ (切り取り範囲マーキング) を剥がす。

40. バリを除去する。

41. リア バンパー ロアを脱脂洗浄する。

〈裏面図〉

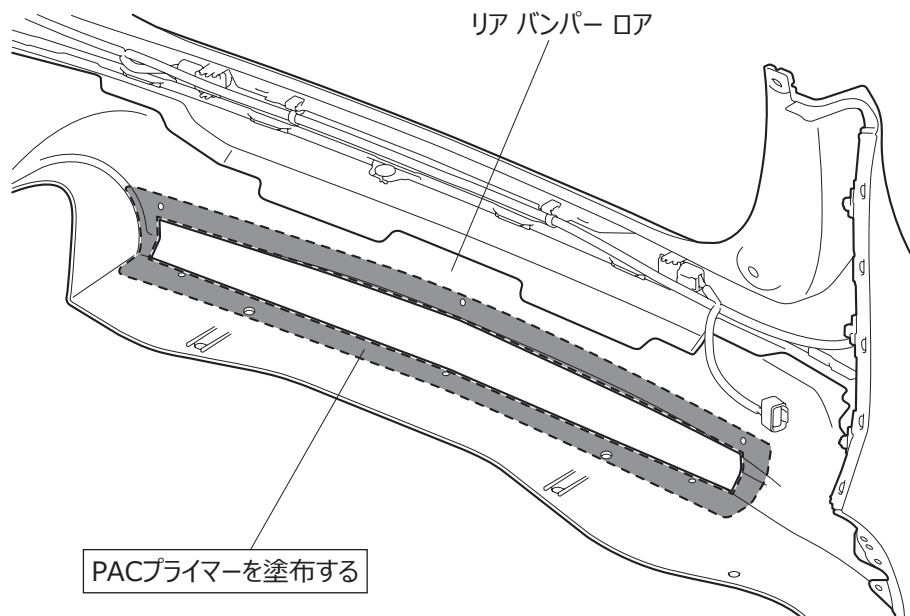


42. リア バンパー ロアにPACプライマーを塗布する。

アドバイス

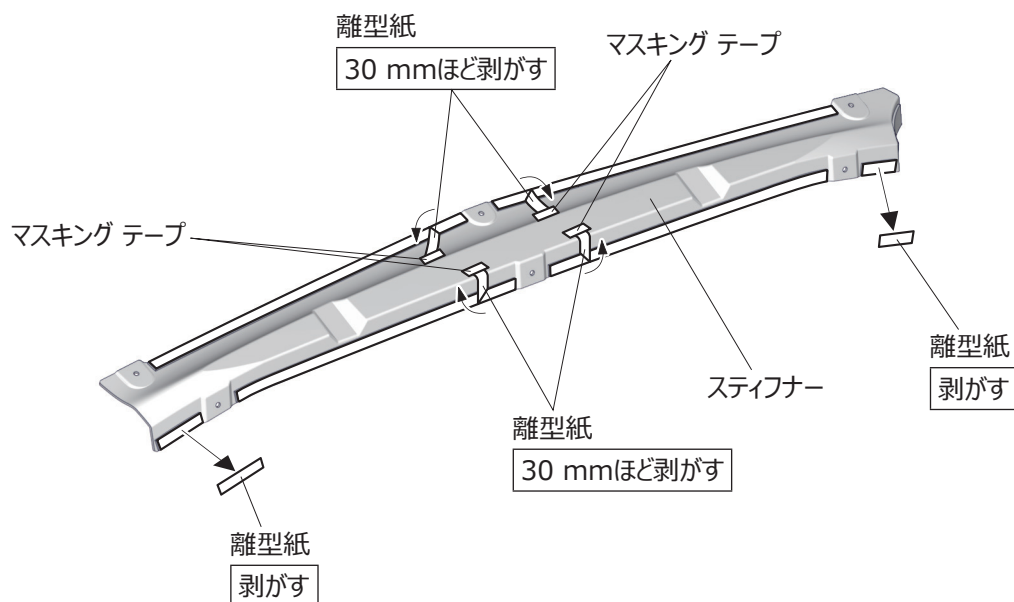
- PACプライマーは付属の説明書に従い取り扱うこと。
- PACプライマーは再使用するため、使用後は袋に戻して封をし、乾燥を防ぐこと。（リア バンパー ロアが塗装されていない（素地）のみ）

〈裏面図〉



43. スティフナーの離型紙を仮留めする。

44. スティフナーの離型紙を剥がす。

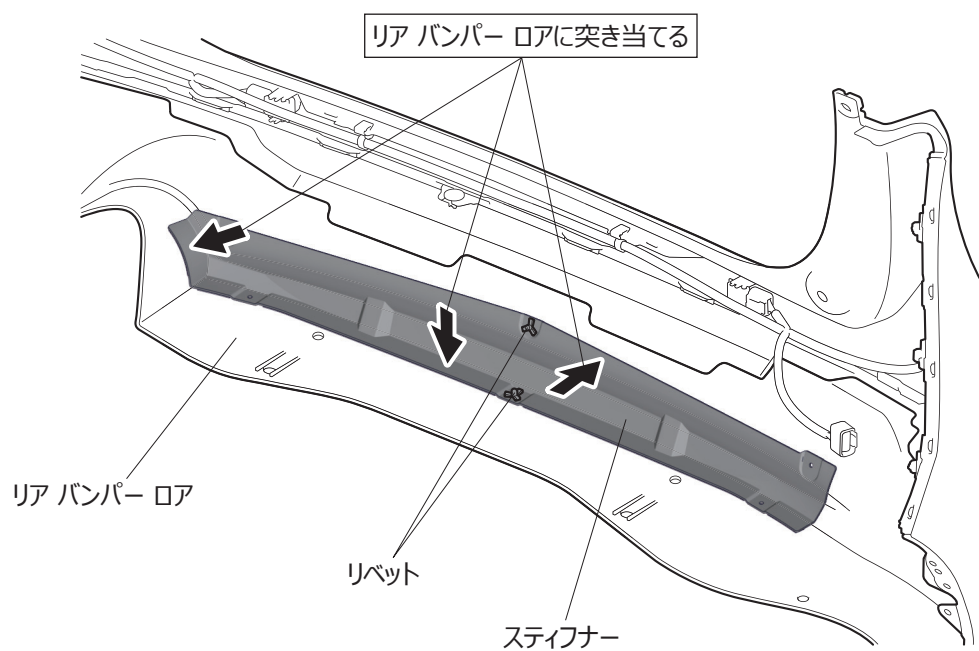


45. スティフナーをリア バンパー ロアに固定する。

アドバイス

- ・ リベットは表面から打つこと。
- ・ リベットは中央の2か所のみ打つこと。

〈裏面図〉

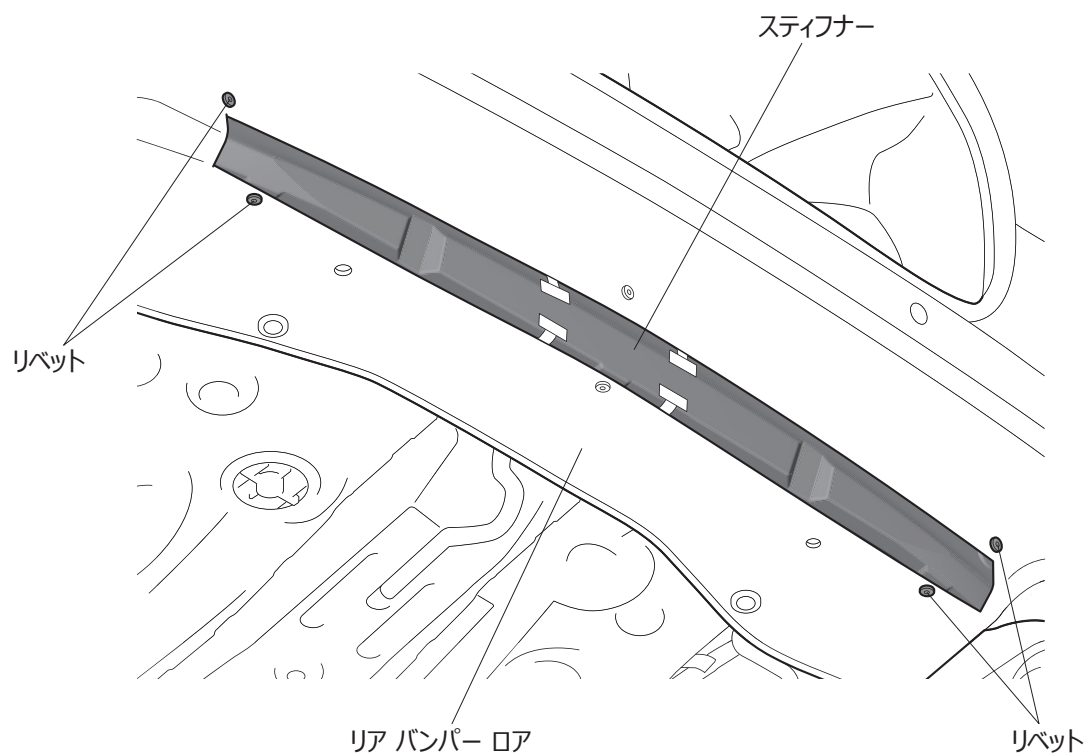


46. リア バンパーを復元する。(サービス マニュアル参照)

47. スティフナーをリア バンパー ロアに固定する。

アドバイス
・ リベットは表面から打つこと。

〈下面図〉

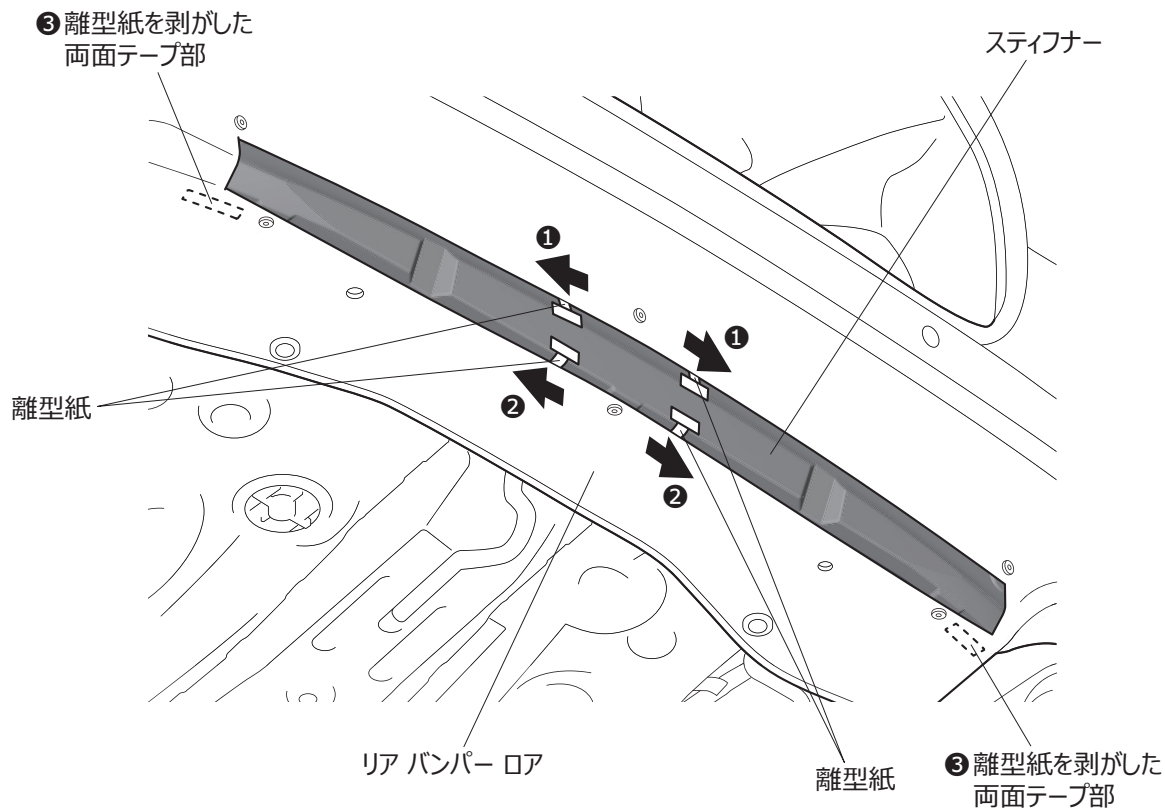


48. スティフナーをリア バンパー ロアに圧着する。

アドバイス

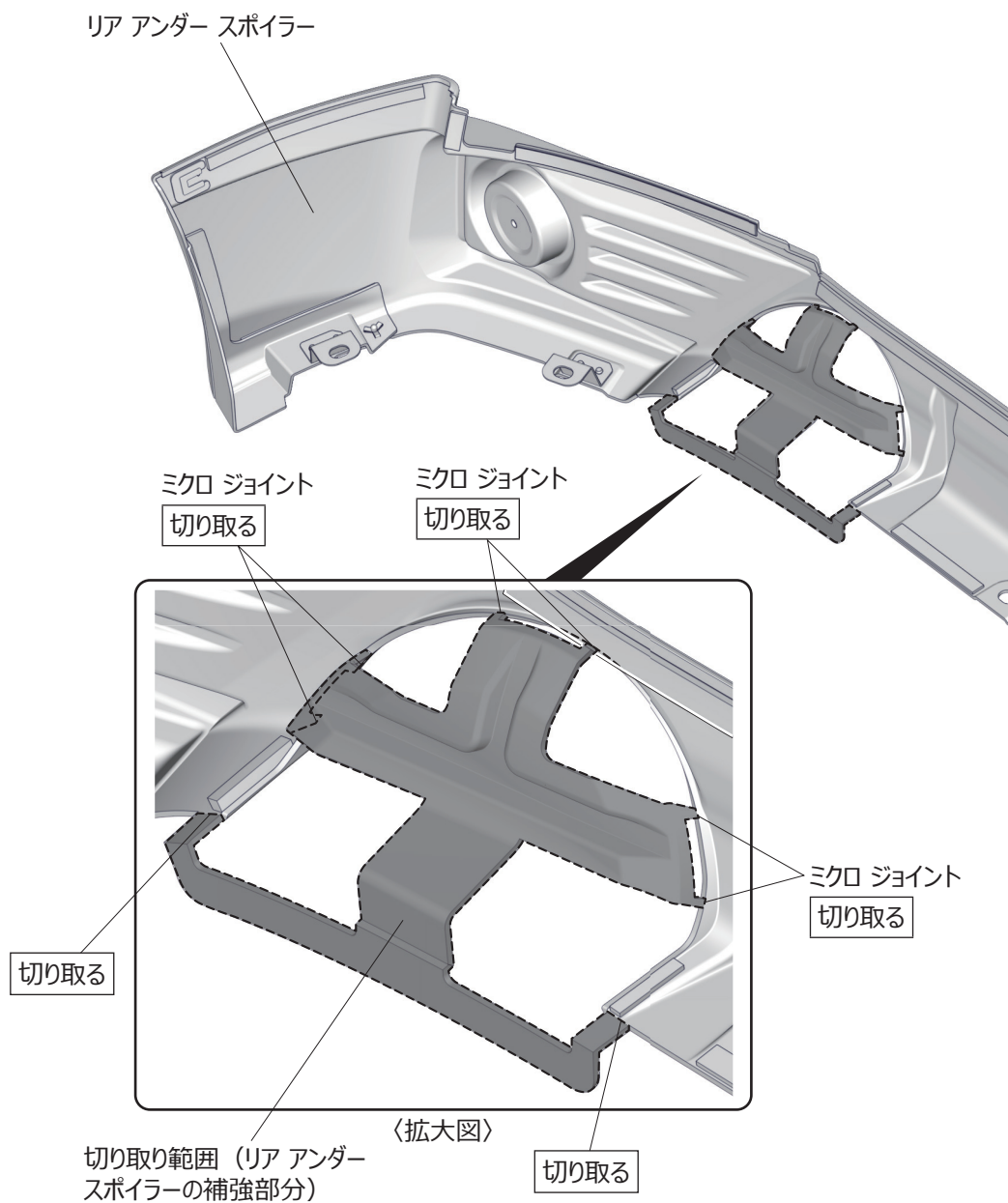
- ・ 接着力を向上させるため、両面テープ貼り付け時には作業環境温度が20℃以上の状態で行い、温度が低いときには、両面テープまたはボディをドライヤー等で温めてから作業を行うこと。その際、部分的に温め過ぎると熱変形する場合があるため注意すること。
- ・ 図に示す方向および順番で離型紙を剥がし、圧着すること。
- ・ スティフナーの浮きや剥がれの原因となるため、両面テープの圧着作業は十分に行うこと。

〈下面図〉



49. リア アンダー スポイラーの補強部分を切り取る。

〈裏面図〉

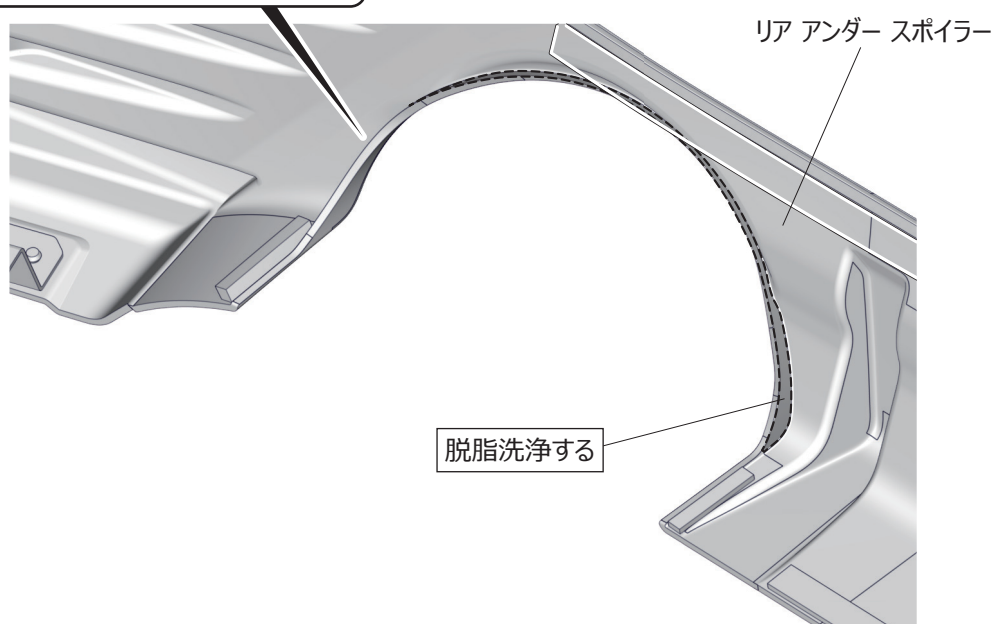
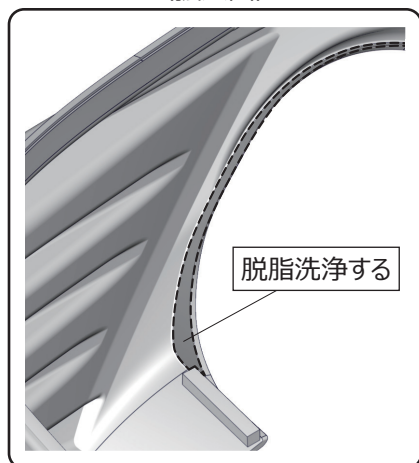


50. バリを除去する。

51. リア アンダー スポイラーを脱脂洗浄する。

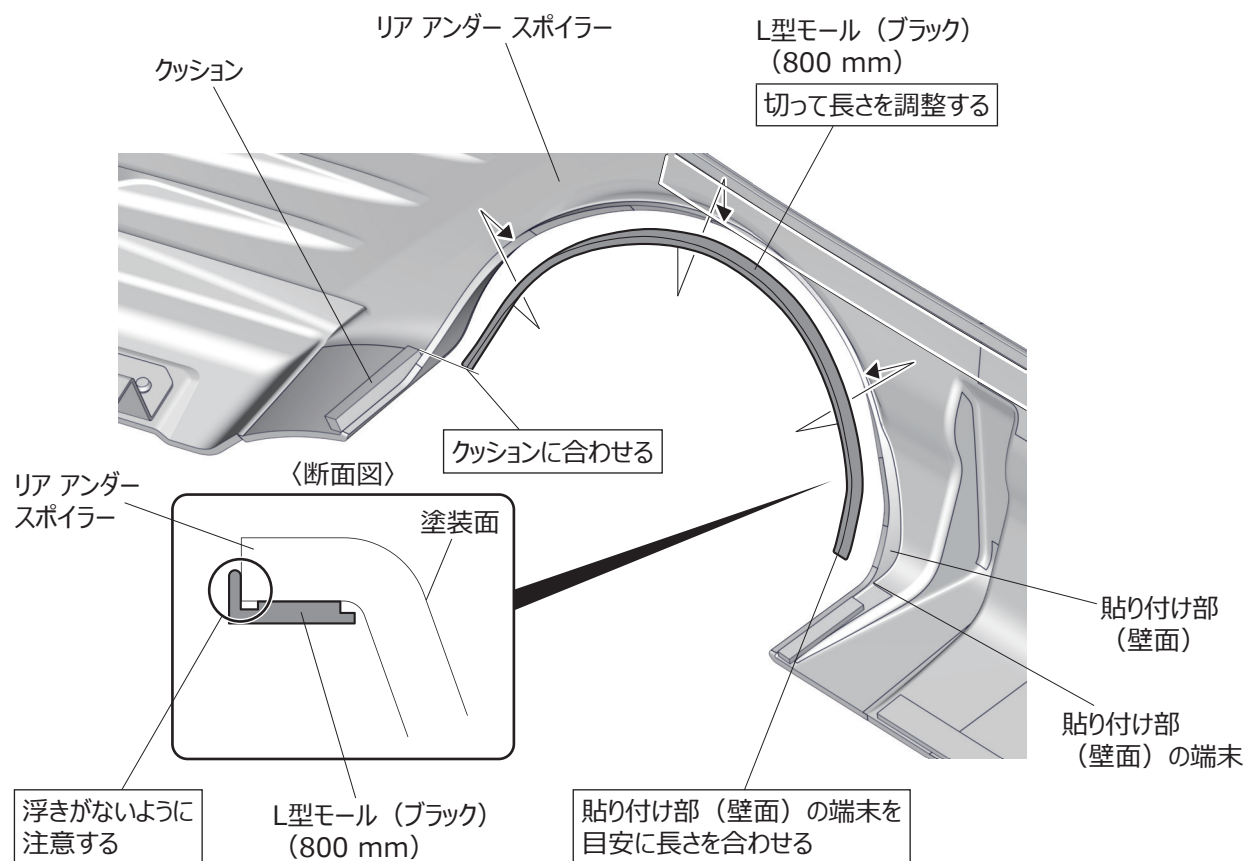
〈裏面図〉

〈拡大図〉



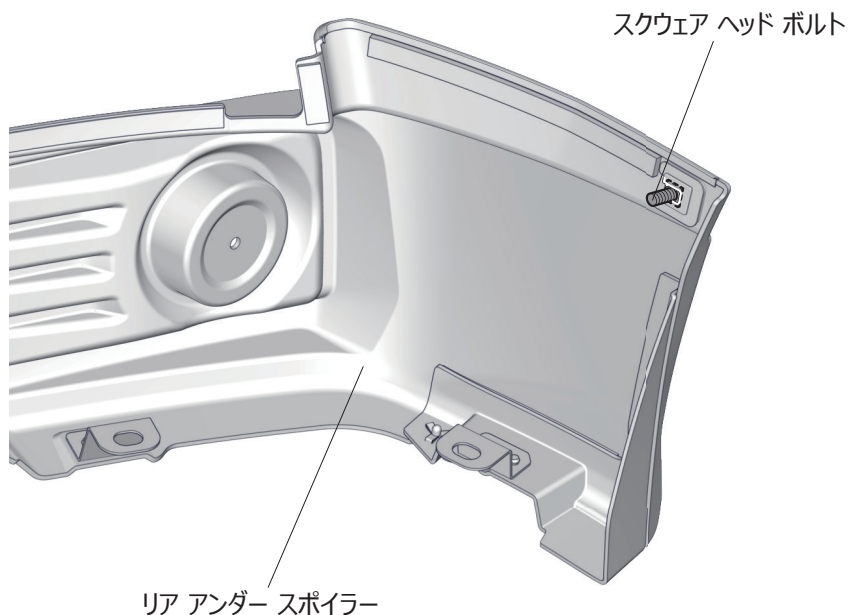
52. L型モール（ブラック）（800 mm）をリア アンダー スポイラーに貼り付ける。

〈裏面図〉



53. スクウェア ヘッド ボルトをリア アンダー スポイラーに取り付ける。

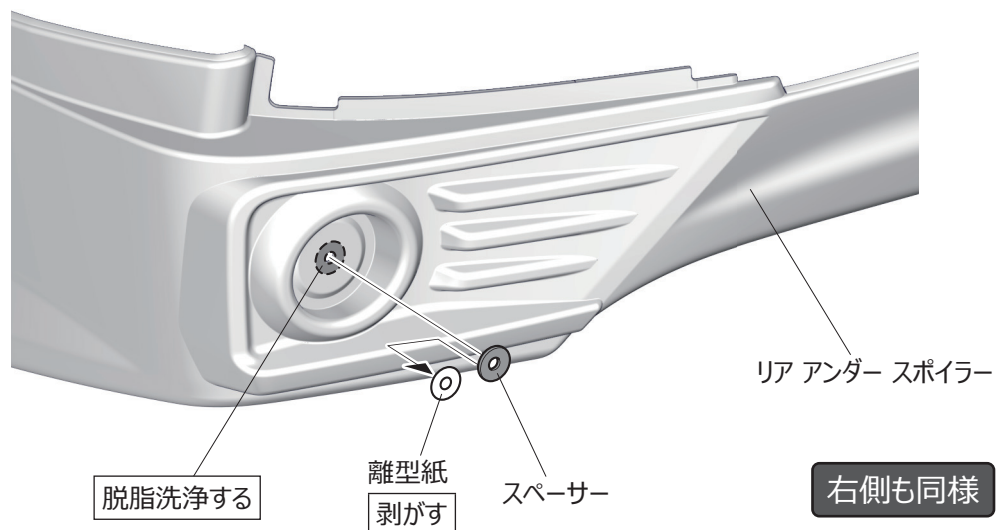
〈裏面図〉



右側も同様

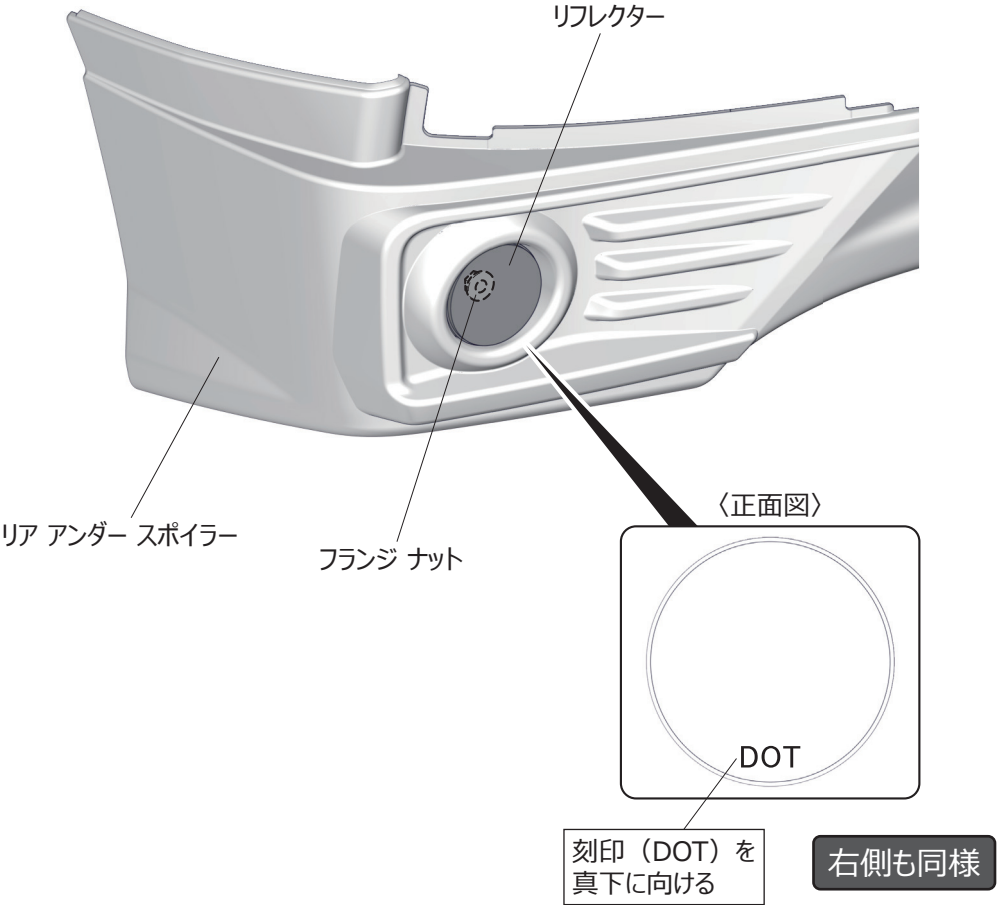
54. リア アンダー スポイラーを脱脂洗浄する。

55. スペースをリア アンダー スポイラーに貼り付ける。



56. リフレクターをリア アンダー スポイラーに取り付ける。

アドバイス	
・ リフレクターの取り付け向きに注意すること。	

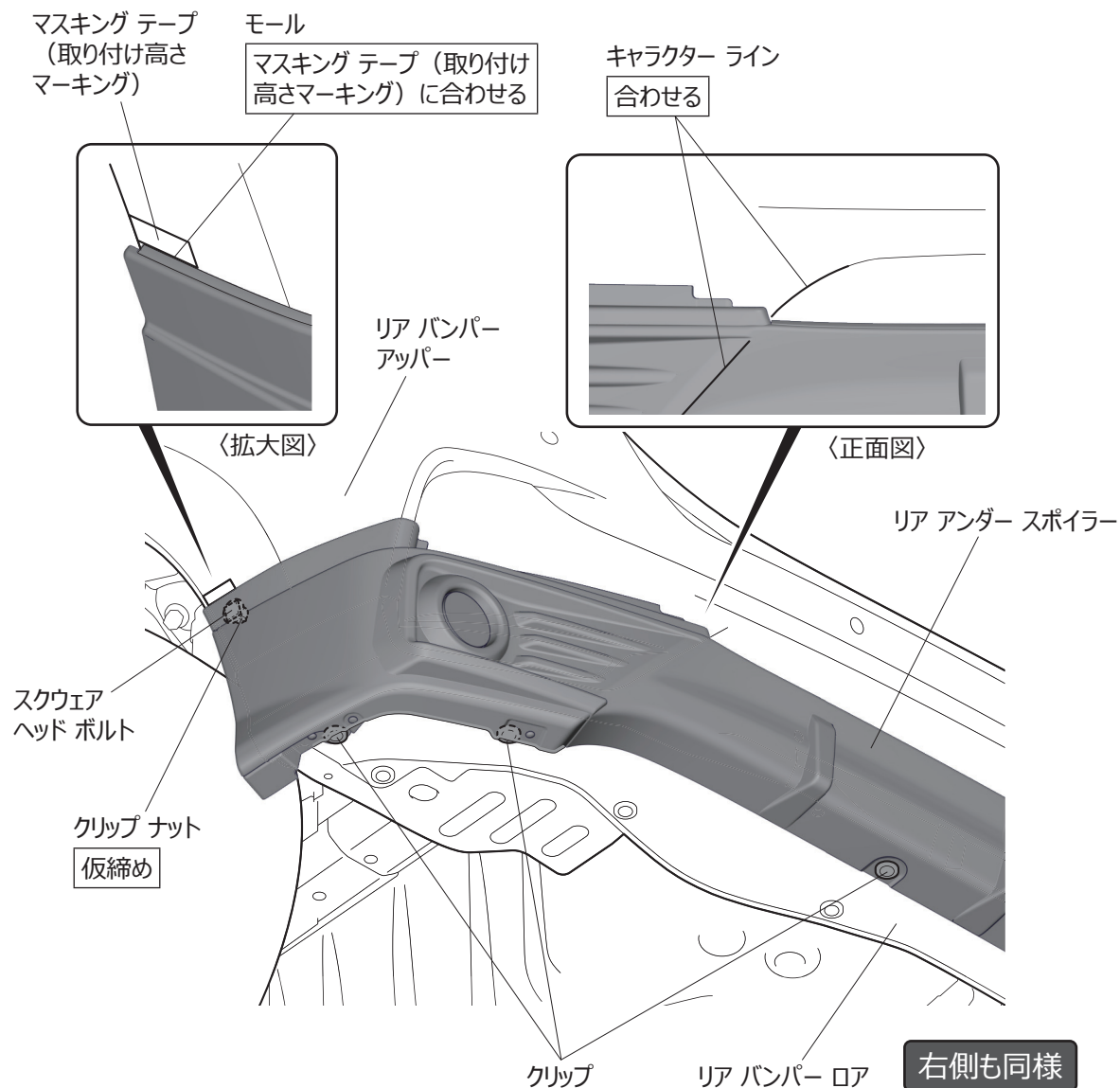


57. 以下の内容を確認する。

・ リア バンパー ロアが塗装されていない（素地）	手順58へ
・ リア バンパー ロアが塗装されている	手順67へ

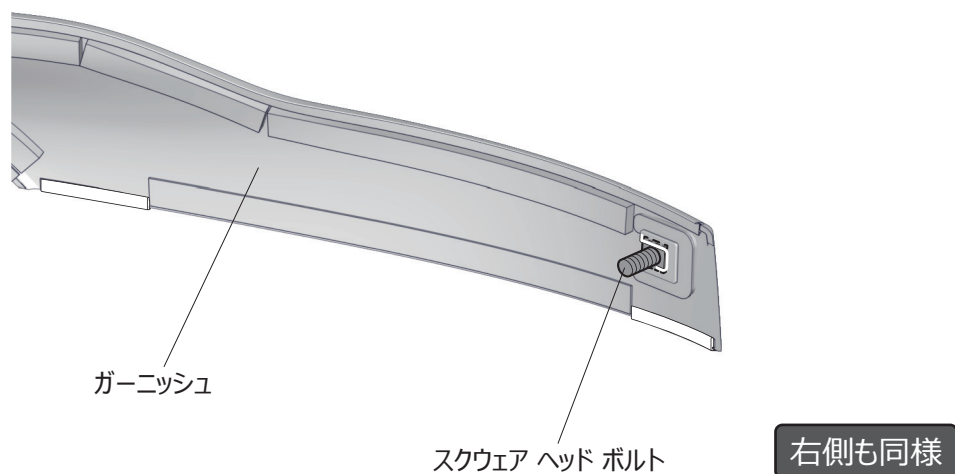
58. リア アンダー スポイラーをリア バンパー アッパーとリア バンパー ロアに仮固定する。

〈下面図〉

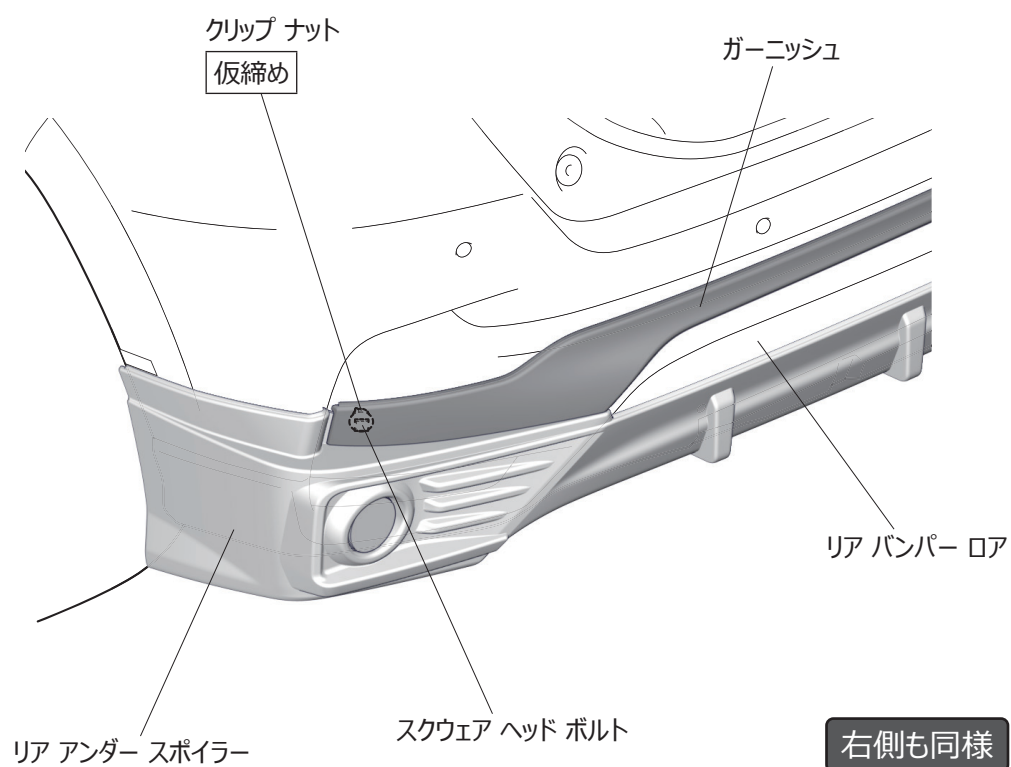


59. スクウェア ヘッド ボルトをガーニッシュに取り付ける。

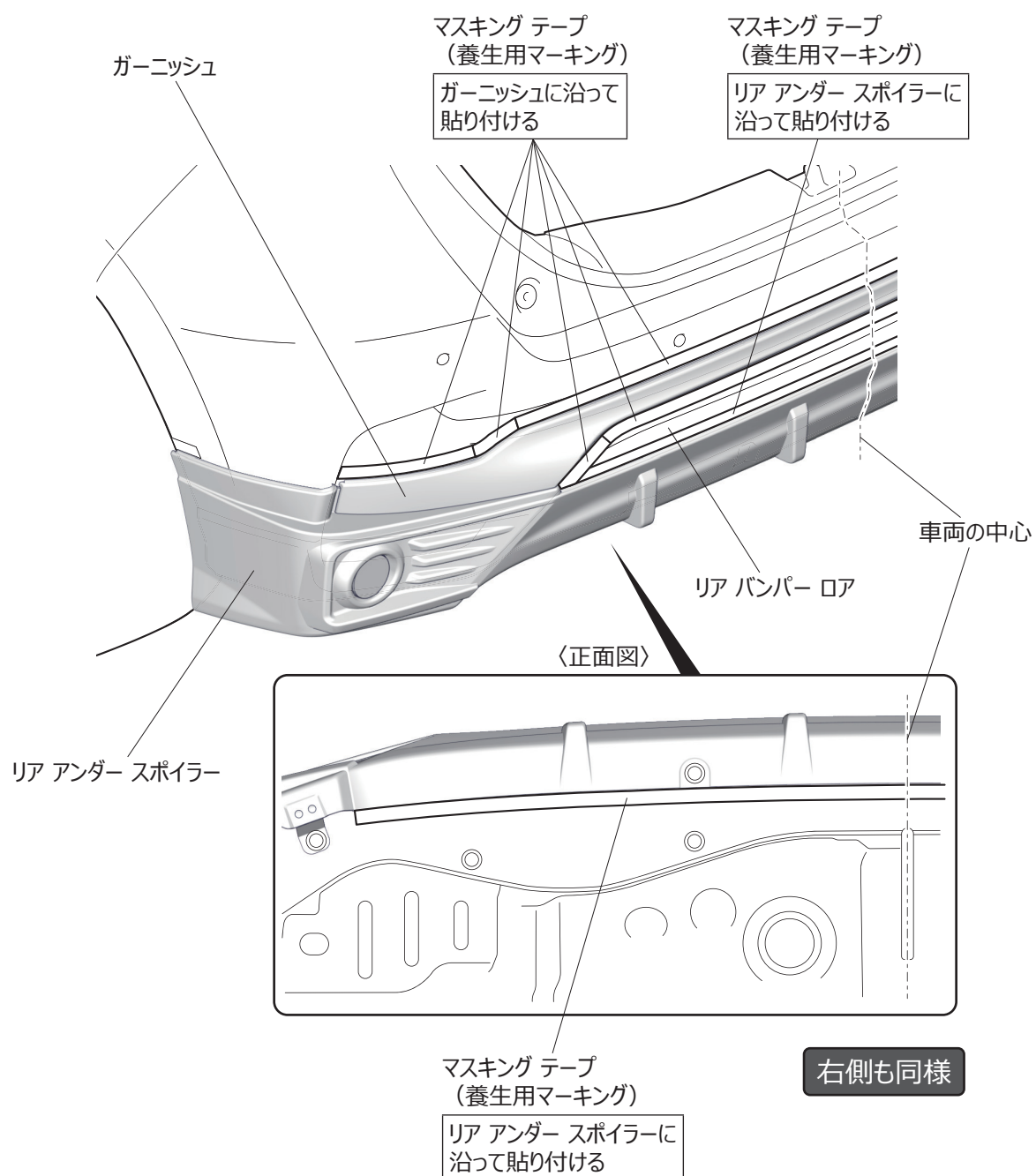
〈裏面図〉



60. ガーニッシュをリア バンパー ロアに仮固定する。

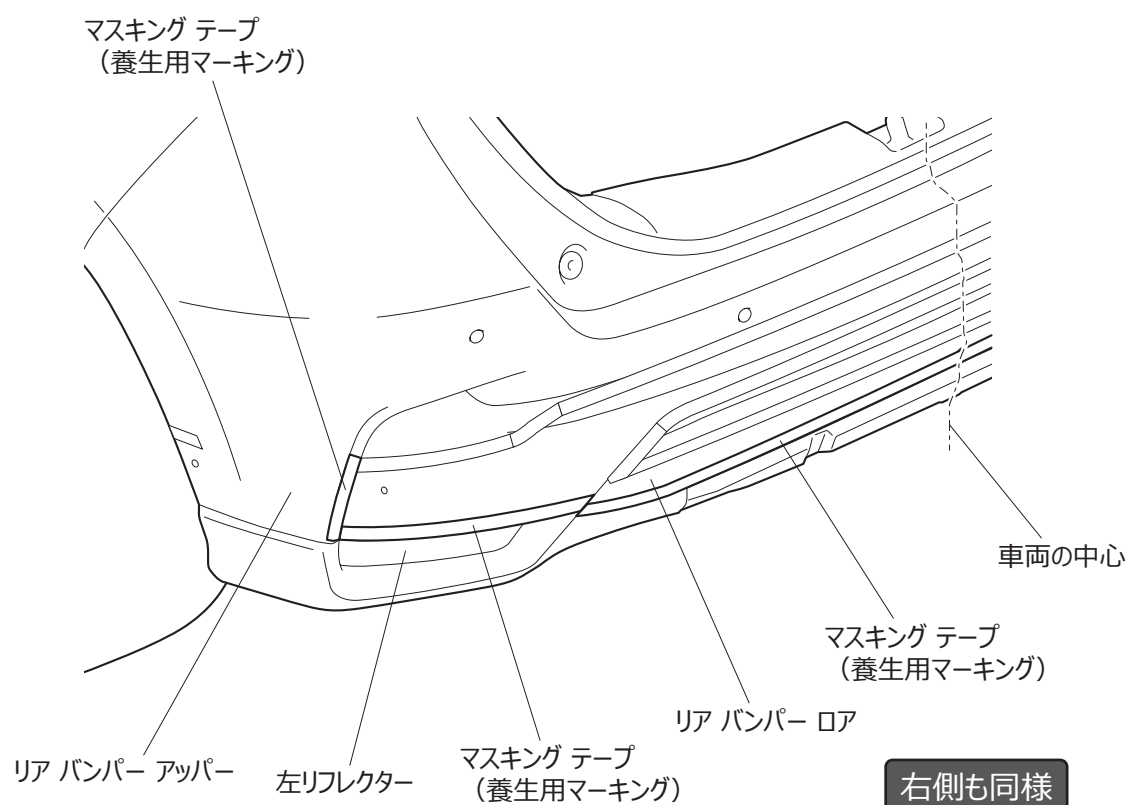


61. マスキング テープ（養生用マーキング）をリア バンパー ロアに貼り付ける。

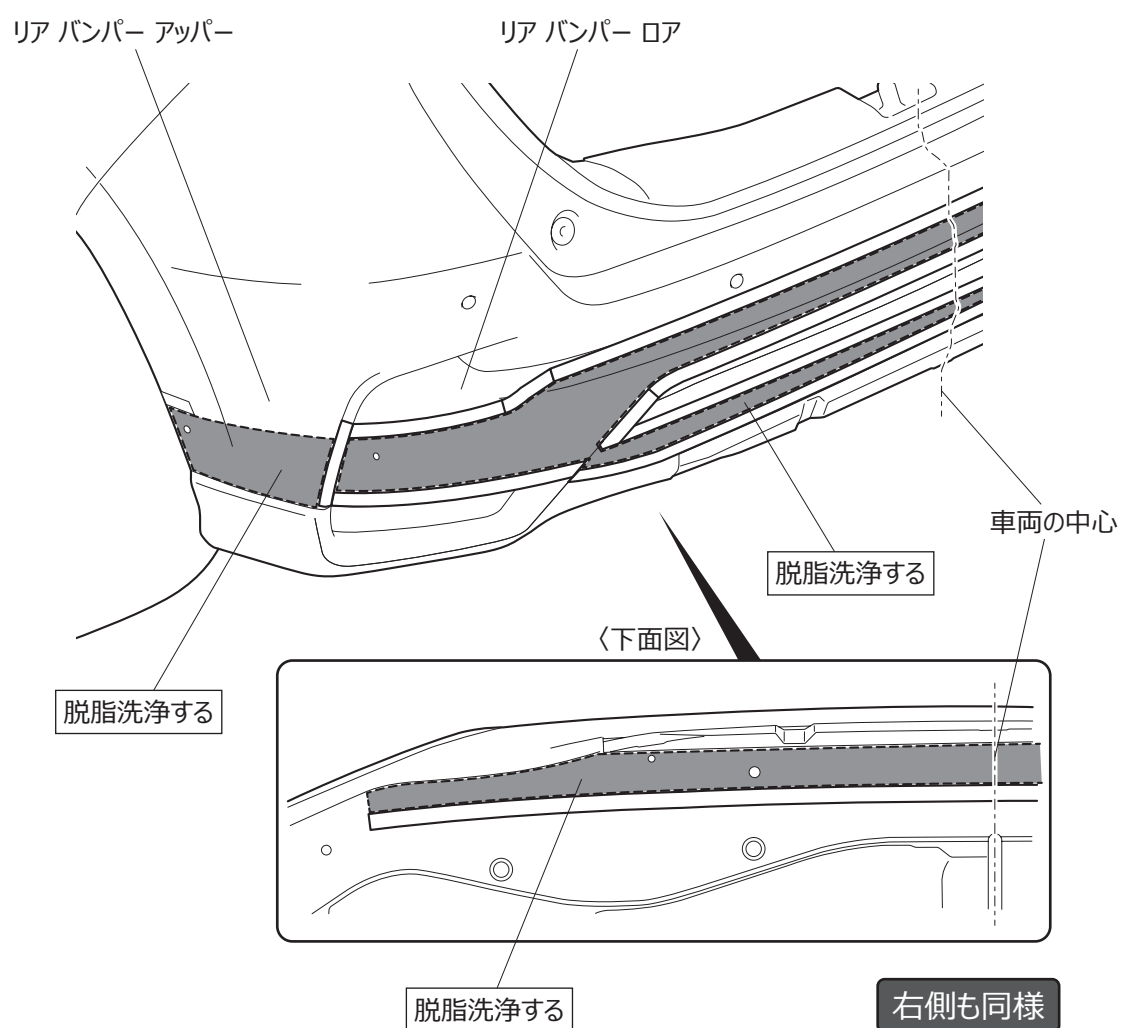


62. ガーニッシュとリア アンダー スポイラーを取り外す。

63. マスキング テープ（養生用マーキング）をリア バンパー アップパーとリア バンパー ロアに貼り付ける。



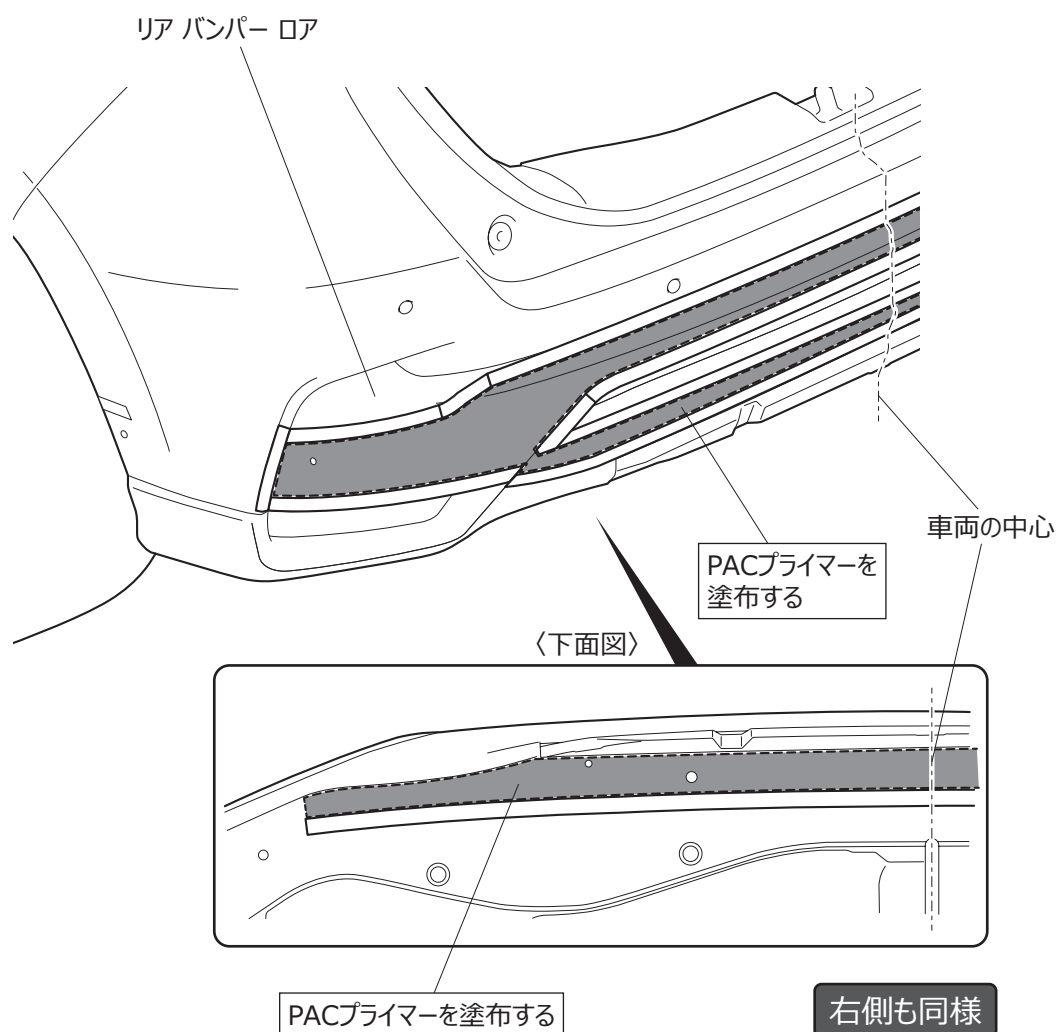
64. リア バンパー アッパーとリア バンパー ロアを脱脂洗浄する。



65. リア バンパー ロアにPACプライマーを塗布する。

アドバイス

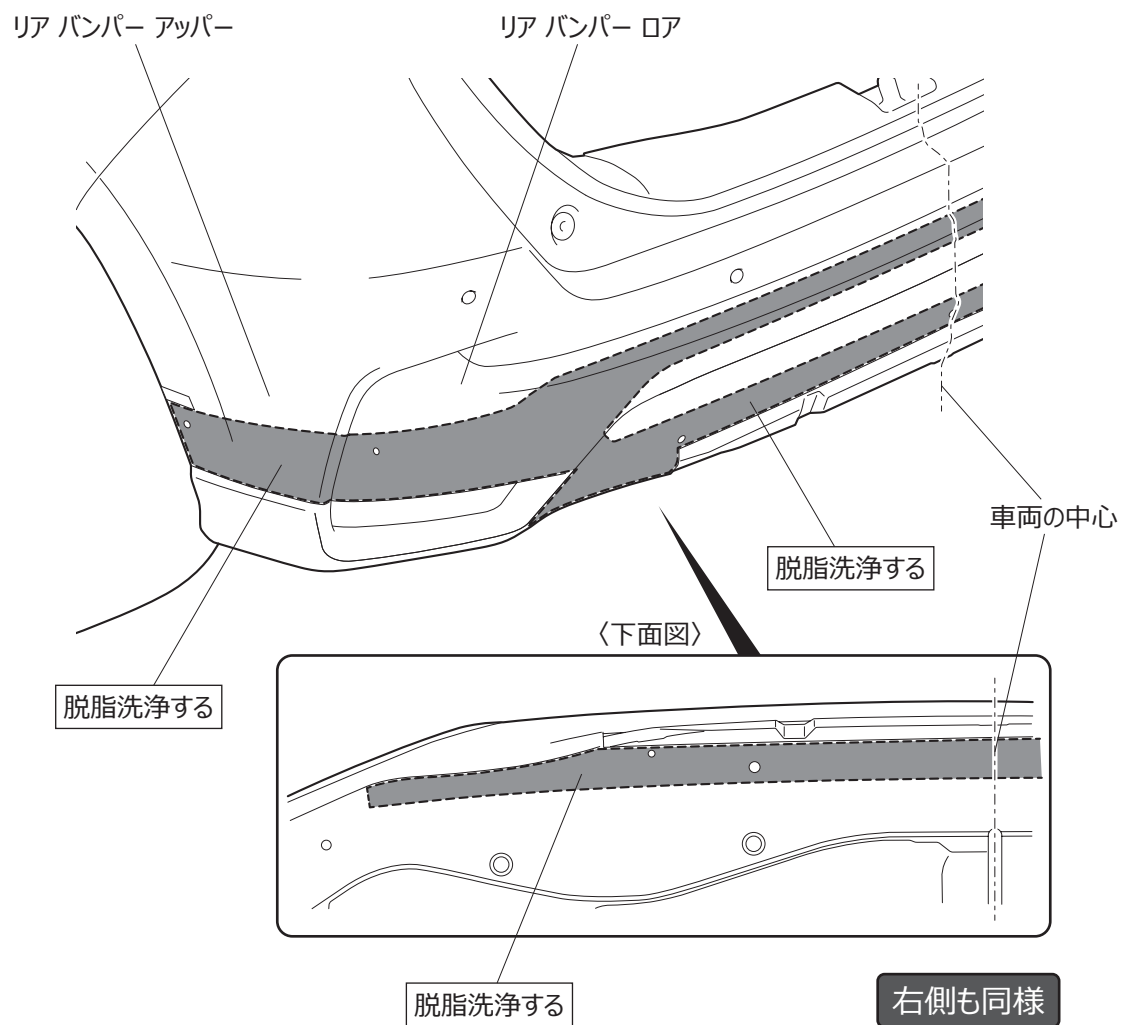
- ・ PACプライマーは付属の説明書に従い取り扱うこと。
- ・ 塗布範囲からはみ出さないように塗布すること。



66. マスキング テープ（養生用マーキング）を剥がす。

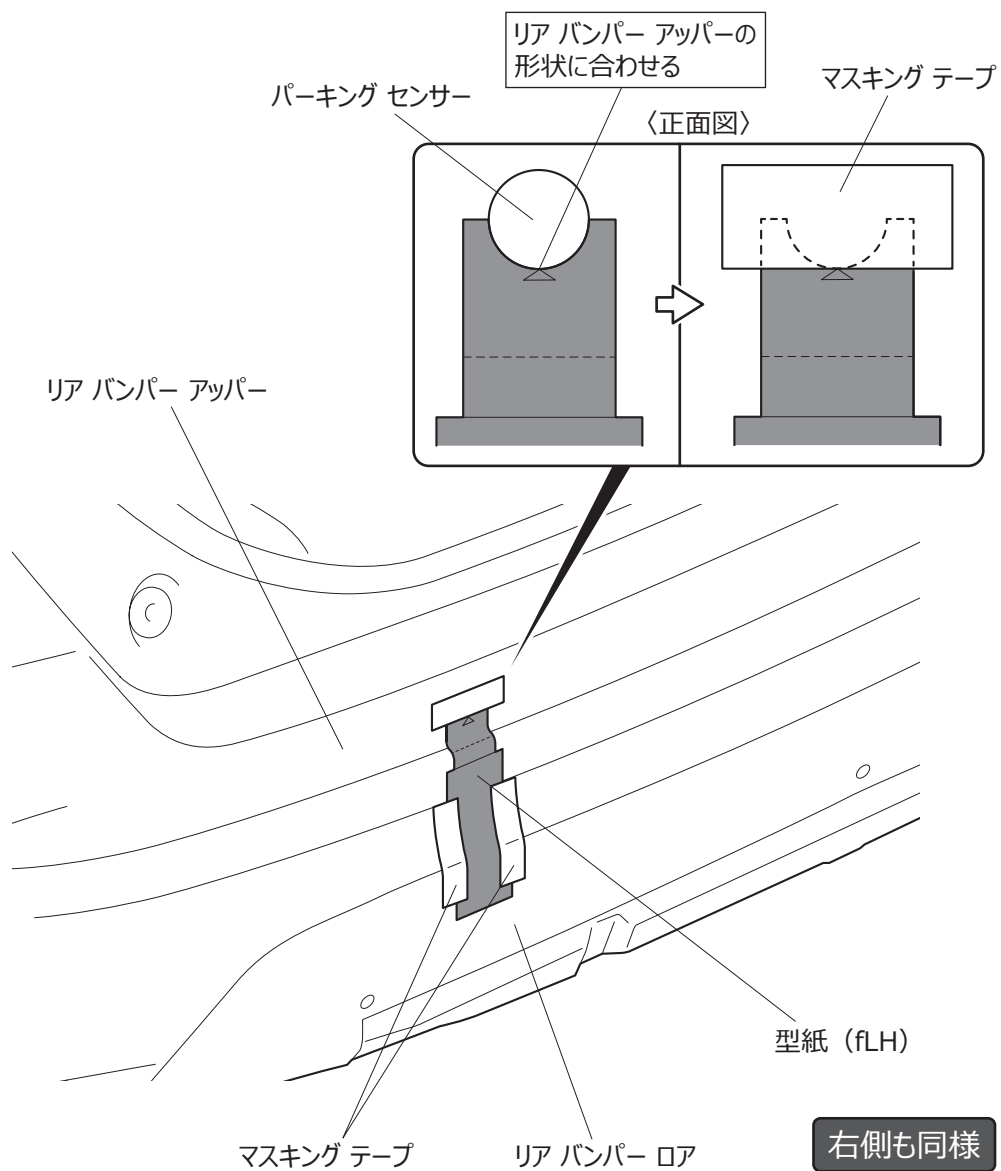
手順68へ

67. リア バンパー アッパーとリア バンパー ロアを脱脂洗浄する。



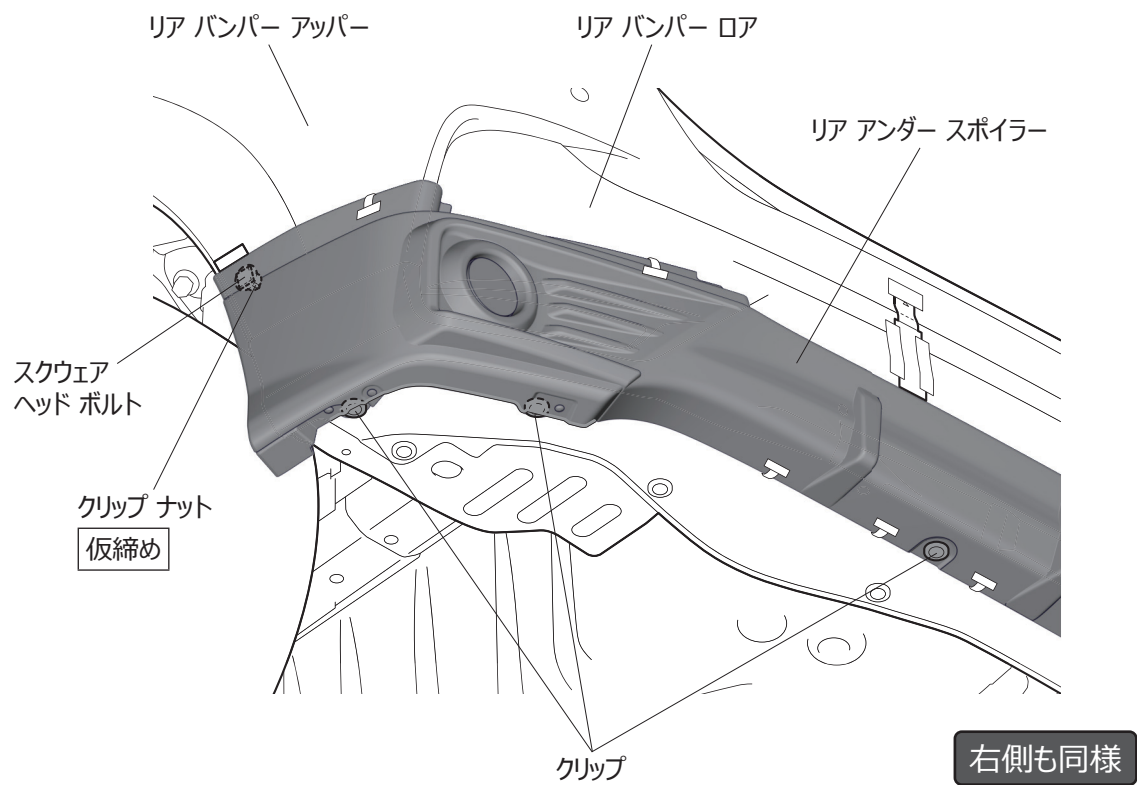
68. 型紙 (f) を切り取る。

69. 型紙 (fLH) をリア バンパー アッパーとリア バンパー ロアに貼り付ける。



72. リア アンダー スポイラーをリア バンパー アッパーとリア バンパー ロアに仮固定する。

〈下面図〉

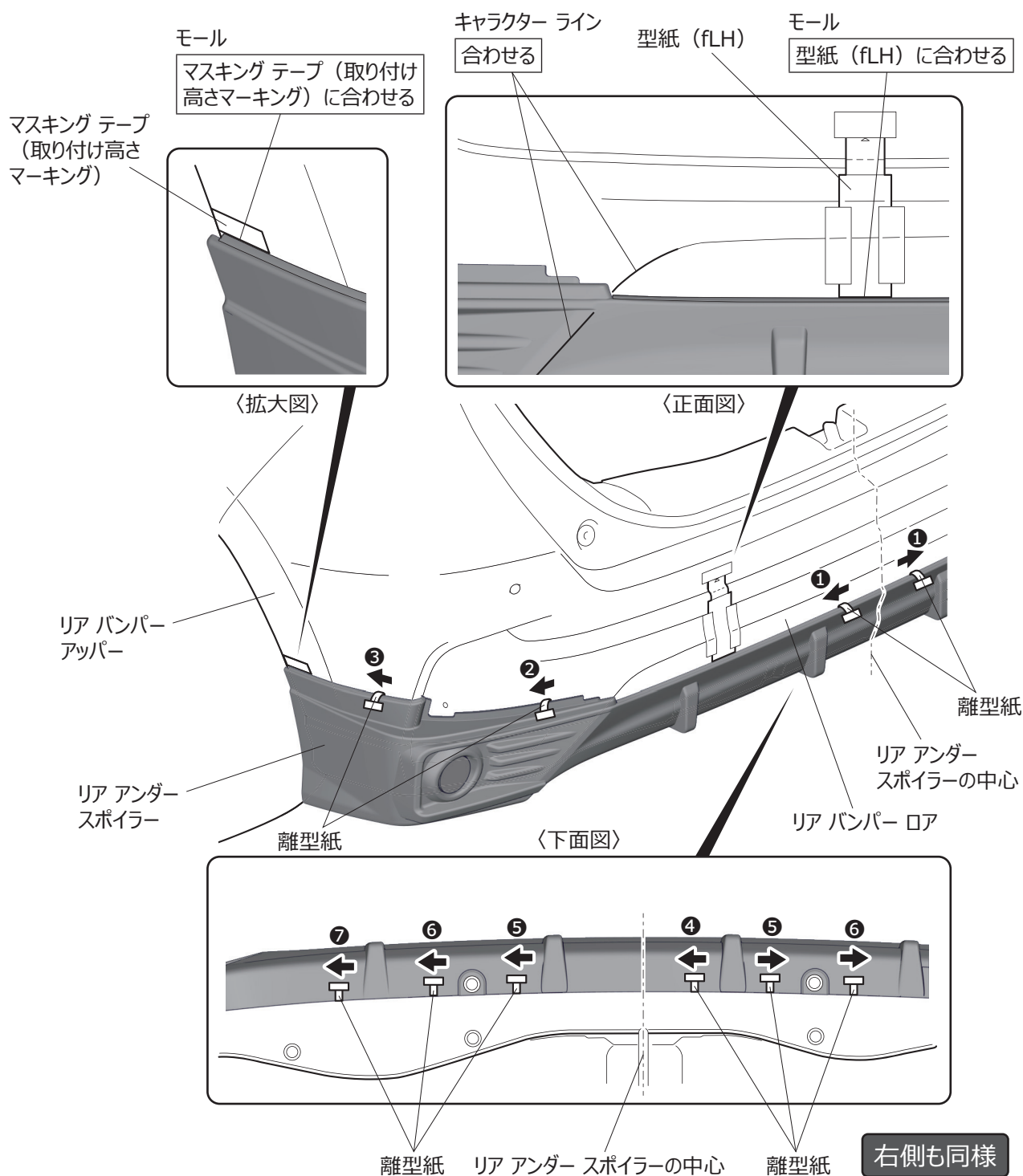


73. リア アンダー スポイラーの取り付け位置を確認する。

74. リア アンダー スポイラーをリア バンパー アッパーとリア バンパー ロアに圧着する。

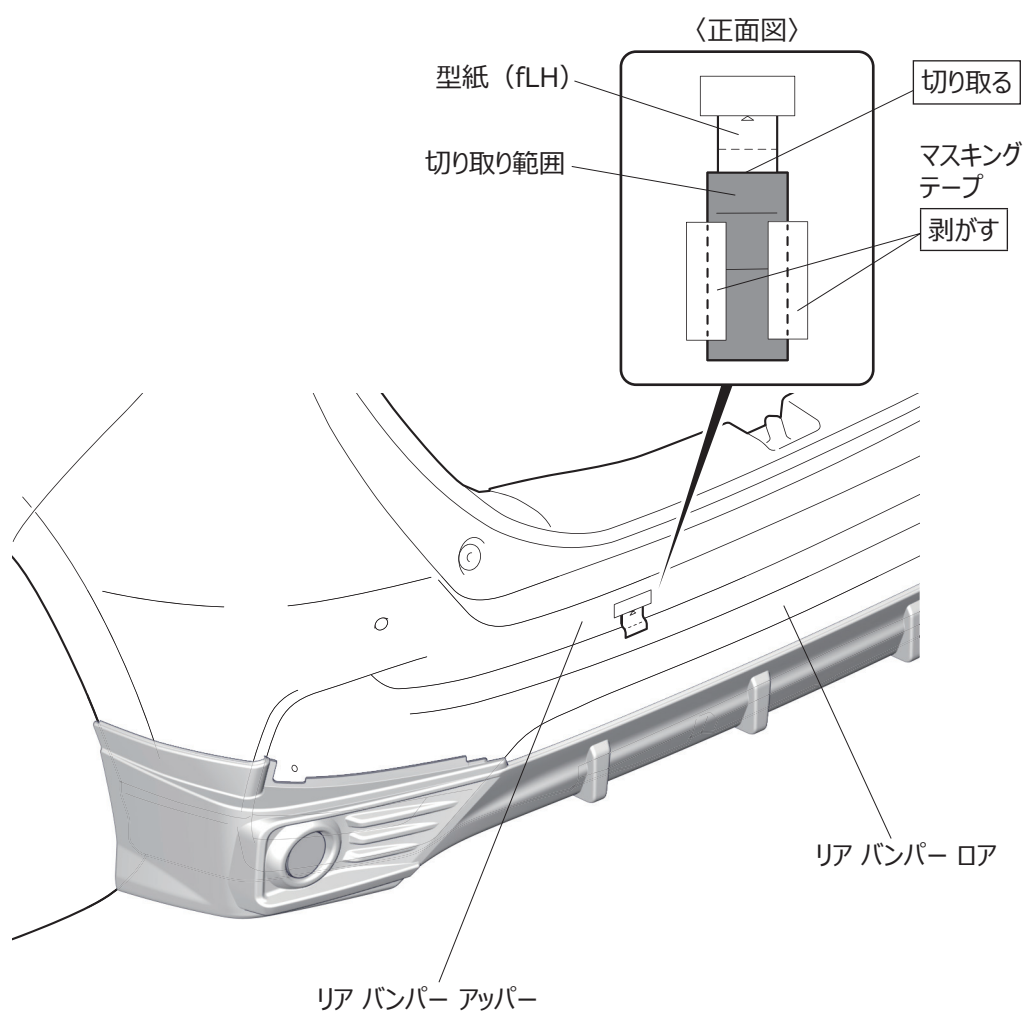
アドバイス

- ・ 接着力を向上させるため、両面テープ貼り付け時には作業環境温度が20℃以上の状態で行い、温度が低いときには、両面テープまたはボディをドライヤー等で温めてから作業を行うこと。その際、部分的に温め過ぎると熱変形する場合があるため注意すること。
- ・ 図に示す方向および順番で離型紙を剥がし、圧着すること。
- ・ スポイラーの浮きや剥がれの原因となるため、両面テープの圧着作業は十分に行うこと。



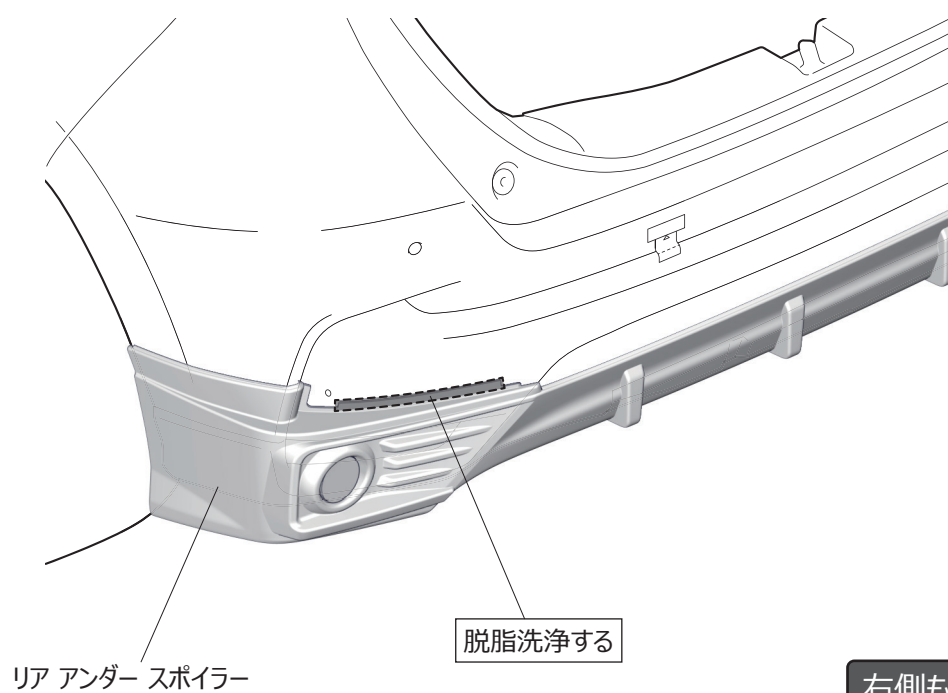
75. マスキング テープ (取り付け高さマーキング) を剥がす。

76. 型紙 (fLH) を切り取る。



右側も同様

77. リア アンダー スポイラーを脱脂洗浄する。



右側も同様

78. 以下の内容を確認する。

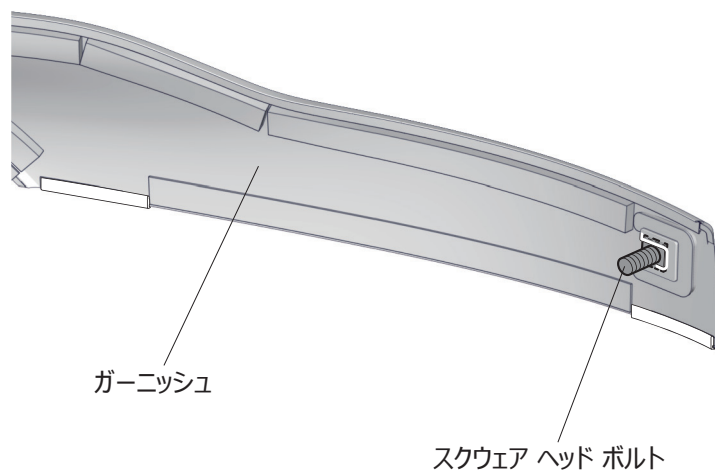
- ・リア バンパー ロアが塗装されている
- ・リア バンパー ロアが塗装されていない（素地）

手順79へ

手順80へ

79. スクウェア ヘッド ボルトをガーニッシュに取り付ける。

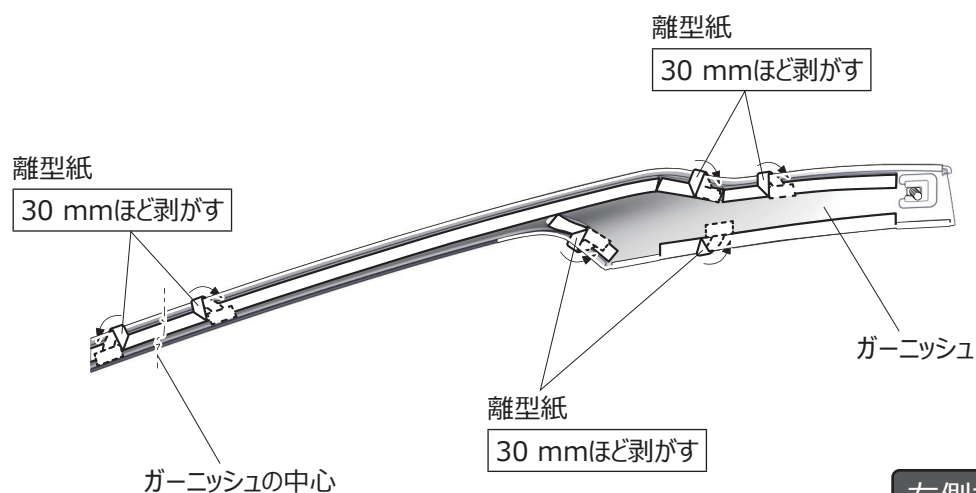
〈裏面図〉



右側も同様

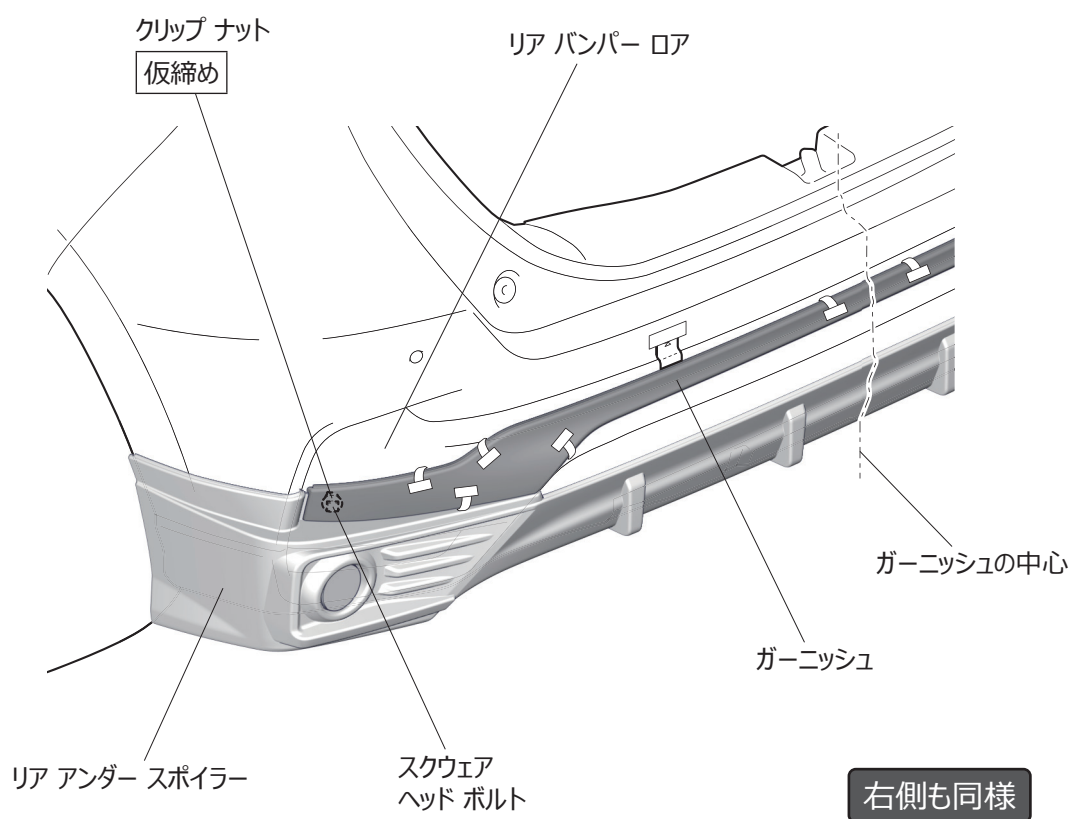
80. ガーニッシュの離型紙を仮留めする。

〈裏面図〉



右側も同様

81. ガーニッシュをリア バンパー ロアに仮固定する。

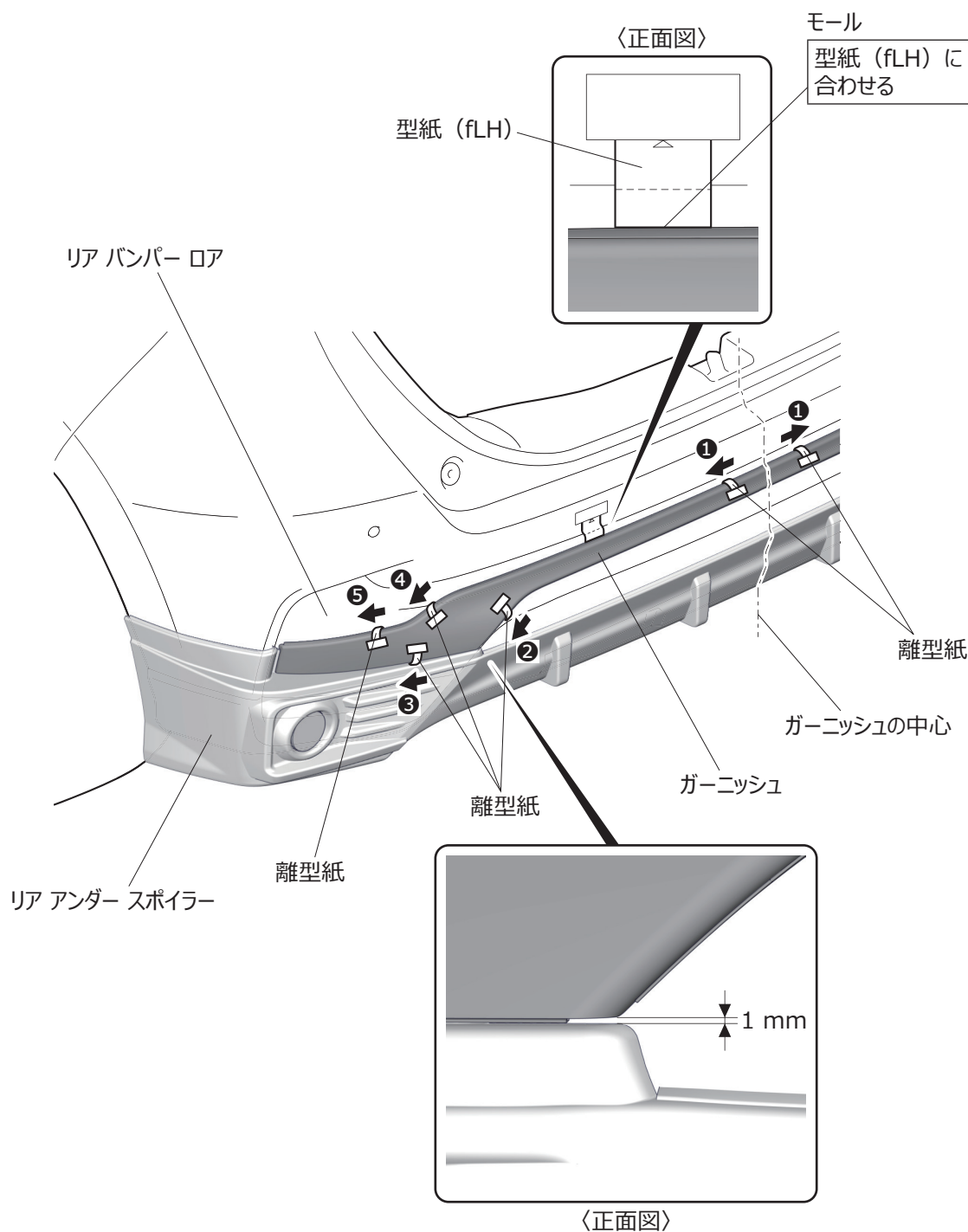


82. ガーニッシュの取り付け位置を確認する。

83. ガーニッシュをリア バンパー ロアとリア アンダー スポイラーに圧着する。

アドバイス

- ・ 接着力を向上させるため、両面テープ貼り付け時には作業環境温度が20℃以上の状態で行い、温度が低いときには、両面テープまたはボディをドライヤー等で温めてから作業を行うこと。その際、部分的に温め過ぎると熱変形する場合があるため注意すること。
- ・ 図に示す方向および順番で離型紙を剥がし、圧着すること。
- ・ ガーニッシュの浮きや剥がれの原因となるため、両面テープの圧着作業は十分に行うこと。

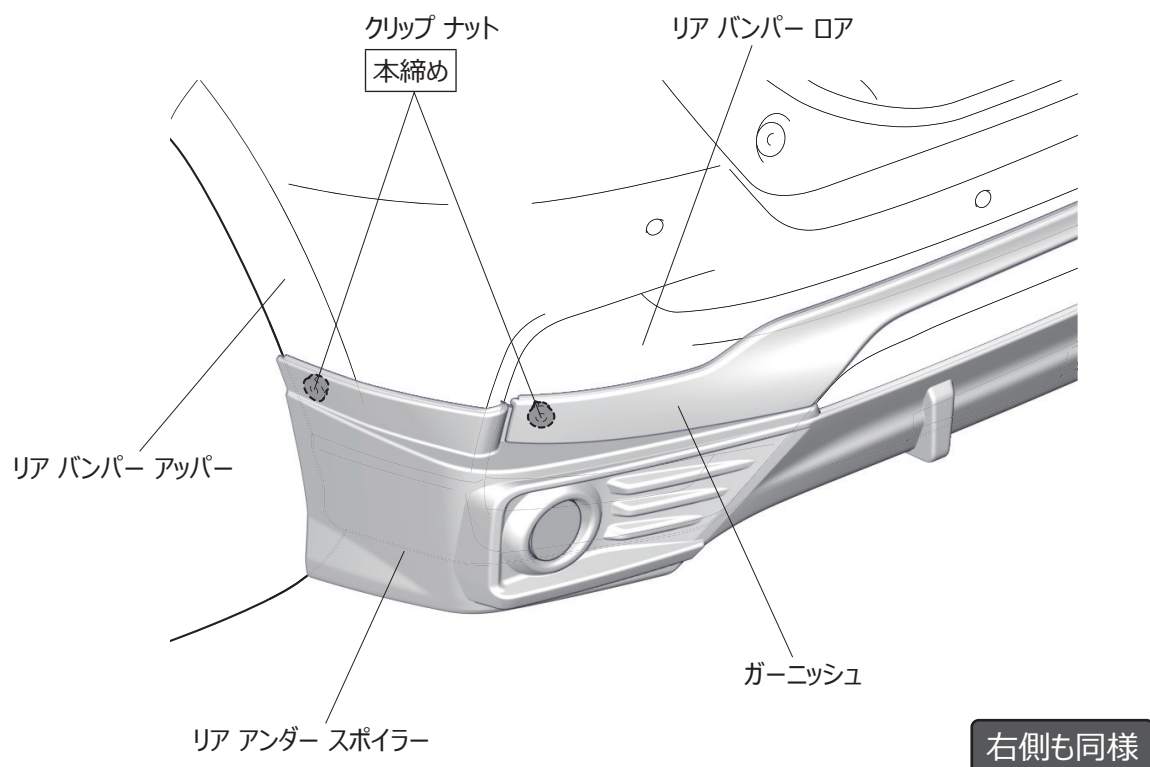


右側も同様

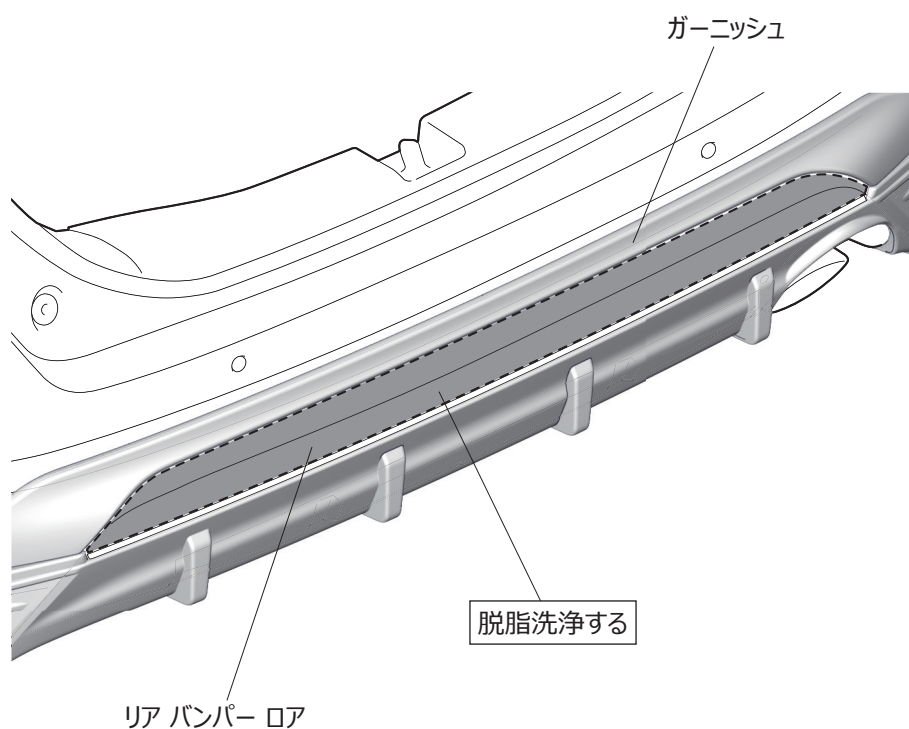
84. 型紙 (f) を剥がす。

85. リア アンダー スポイラーをリア バンパー アッパーに固定する。

86. ガーニッシュをリア バンパー ロアに固定する。

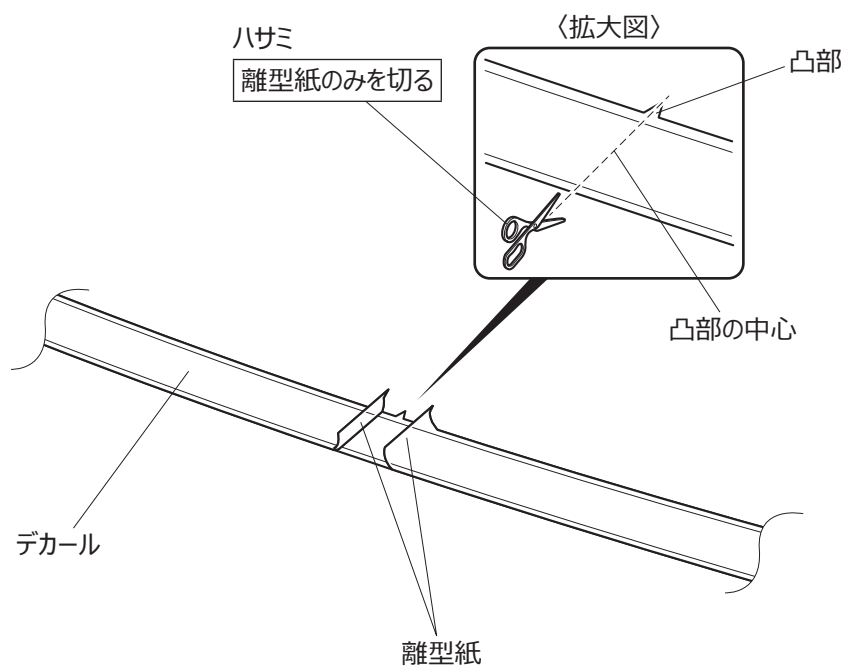


87. リア バンパー ロアを脱脂洗浄する。

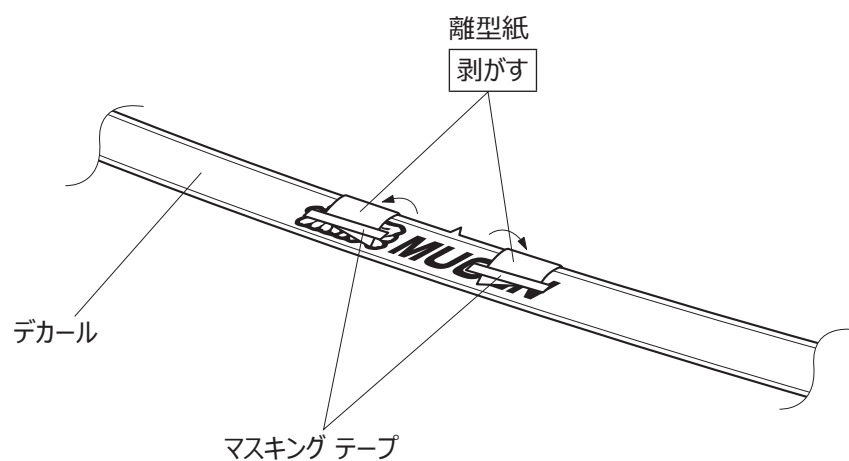


88. デカールの離型紙を切る。

〈裏面図〉



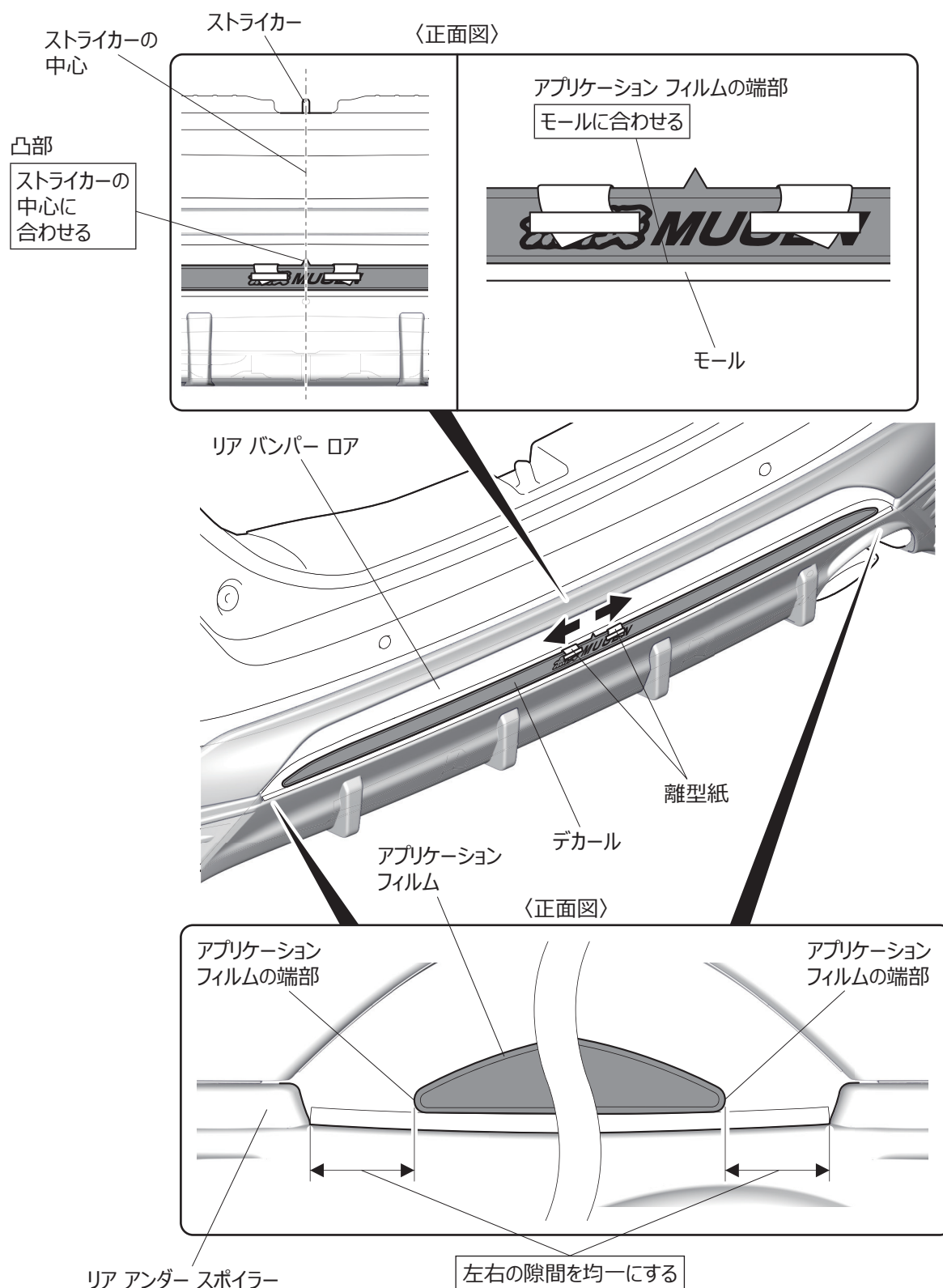
89. デカールの離型紙を仮留めする。



90. デカールをリア バンパー ロアに貼り付ける。

アドバイス

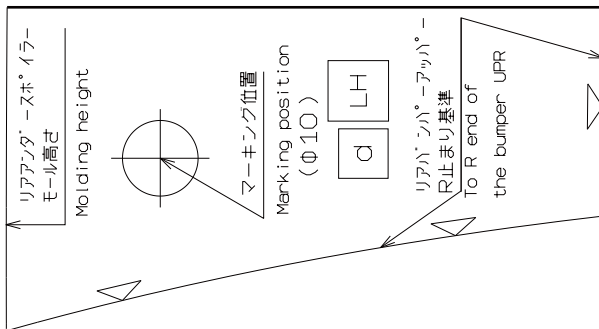
- ・ 接着力を向上させるため、製品貼り付け時には作業環境温度が20℃以上の状態で行い、温度が低いときには、製品本体またはボディをドライヤー等で温めてから作業を行うこと。その際、部分的に温め過ぎると熱変形する場合があるため注意すること。
- ・ 図に示す方向に離型紙を剥がしながら圧着すること。
- ・ スキージ（へら）を使用し、気泡が入らないように圧着すること。
- ・ スキージ（へら）で製品表面に傷を付けないよう注意すること。
- ・ デカールの浮きや剥がれの原因となるため、圧着作業は十分に行うこと。



91. デカールのアプリケーション フィルムを剥がす。
92. 取り付け状態に不良がないことを確認する。
93. 車両をリフト ダウンまたはジャッキ ダウンする。
94. バッテリーのマイナス端子を接続する。（サービス マニュアル参照）

(84111-XNNB-K050)

<NOTE> Be careful not to cut by yourself when you cut out the template.



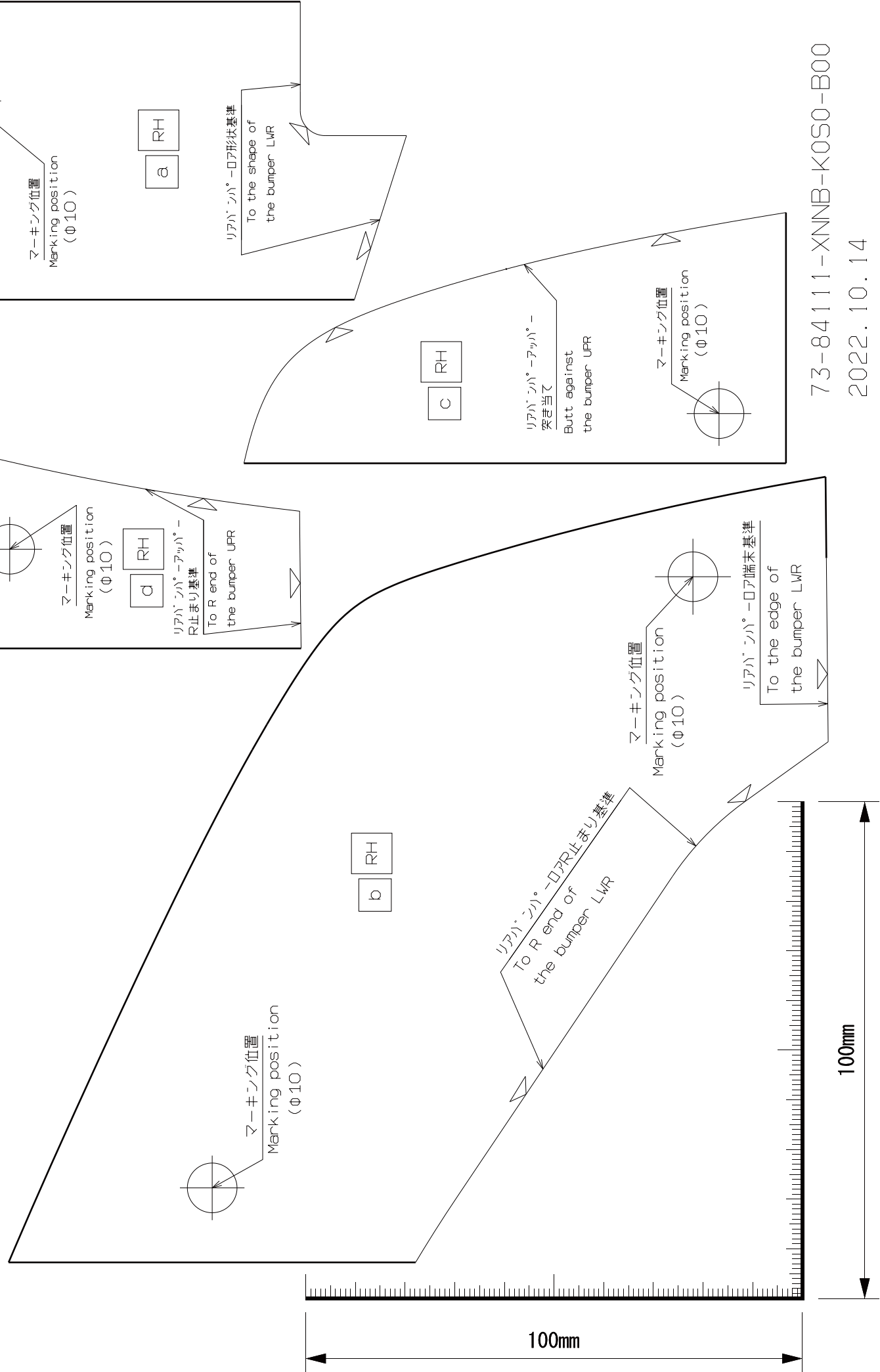
73-84111-XNBN-KOSO-A00

2022.10.14

リアアンダースポイラー 穴あけ、高さ出し用型紙
Rear Under Spoiler template sheet

(84111-XNNB-K050)

＜注意＞ 型紙を切る際、刃物で怪我をしないように注意して作業を行うこと。
＜NOTICE＞ Be careful not to cut by yourself when you cut out the template.

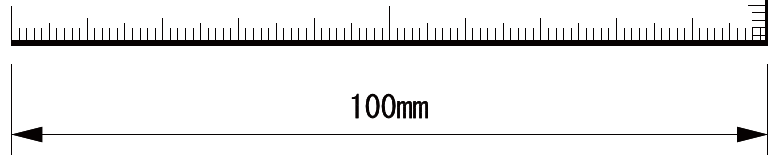
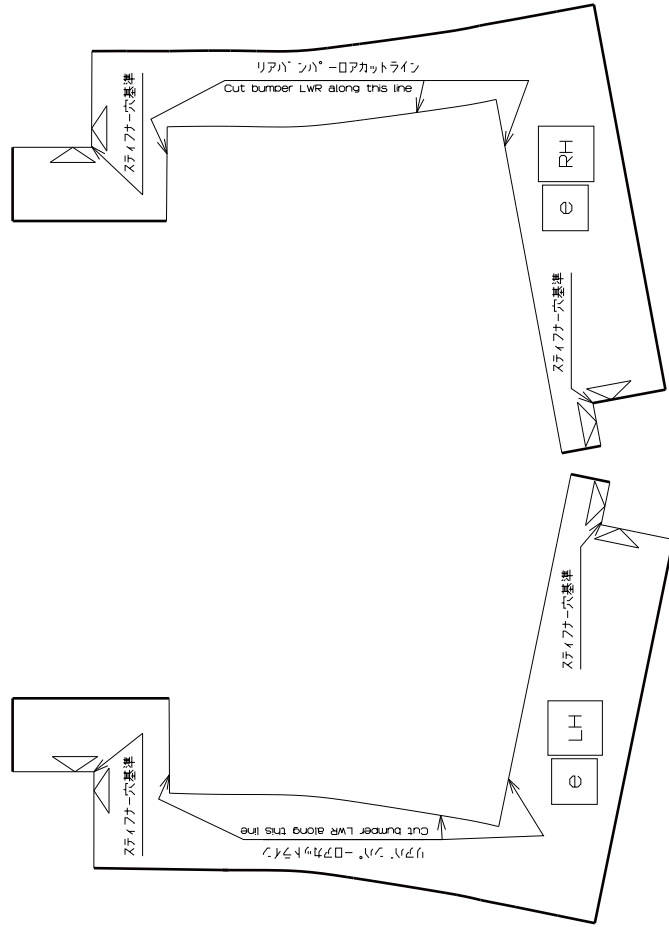
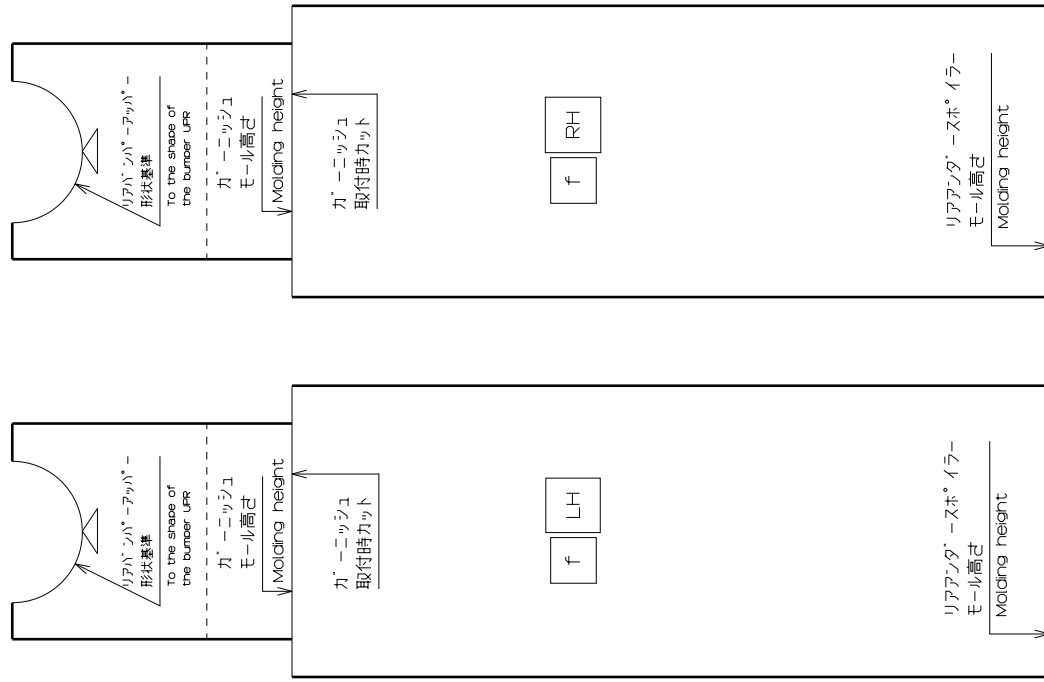


73-84111-XNNB-K050-B00
2022.10.14

リアアンダースポイラー パンパーカット、高さ出し用型紙
Rear Under Spoiler template sheet

(84111-XNNB-K050)

＜注意＞ 型紙を切る際、刃物で怪我をしないように注意して作業を行うこと。
<NOTICE> Be careful not to cut by yourself when you cut out the template.



SCALE 1/1

